

産業貿易研究



第 22 号

論 説

EECの共通農業政策をめぐる

最近の動向と問題点(上).....井野隆一(1)

資 料

EECとアフリカの連合の問題に関する資料(1).....(27)

翻訳資料

ポール・ポッカラ

「現代資本主義の危機——成長について」.....(37)

文献目録

国際経済文献資料目録.....(110)

東京経済大学産業貿易研究所

1964年6月

国際経済文献資料目録

1964年1月より

5月15日迄に受入れたもの

I. 世界経済学

(文献・資料名)	(執筆者名)	(収録誌名)	(巻一号)
戦後資本主義の基本的性格と発展	菰淵 正晃	紀要〔芝浦工大〕	1
「現代資本主義」の社会学	富永 建一	中央公論	917
現代資本主義と成長	ラルジャンライエール	産業貿易研究	21
現代資本主義論の新しい視角	長州 一二	経済セミナー	94
資本主義はどう変わるか?	有沢 広巳	経済セミナー	94
豊富への挑戦	ミュルダール	中央公論	917
国家独占資本主義と恐慌	北田芳治他	経済	8
国家独占資本主義論の基礎	清水 嘉治	経済系	57
国家独占資本主義とインフレーション	島 恭彦	経済研究〔一橋大〕	15-2
最近の国家独占資本主義論争について	木村 隆俊	経済集志	33-4
国家独占資本主義論の前進のために	今井 則義	現代の理論	5
二つの体制原理と移行期の法則	井汲 卓一	現代の理論	5
世界市場構造と戦争	長州 一二	現代の理論	1
軍縮の持つ経済効果		アナリスト	10-2
現代資本主義下の物価運動	城座 和夫	世界経済評論	8-2

II. 世界経済事情

1. 一般事情

世界経済白書の問題意識	赤津 学	財経詳報	526
景気の1963年回顧と1964年の展望		調査月報〔大蔵〕	53-2
'64年の世界経済情勢を語る	鈴木浩次他	為替市場	61
転期に立つ国際経済	鎌倉 昇	工業	192
激動する世界経済	西山 千明	東洋経済	別冊新年号
1964年の世界経済をどうみるか	赤松 要他	世界経済評論	8-1
1964年世界経済の問題点	堀江 忠男	世界経済評論	8-1
世界経済の回顧と展望	赤津 学	世界経済評論	8-1
世界経済の現状と見とおし		調査月報〔大蔵〕	53-1

国際経済文献資料目録

さや寄せする成長トレンド——1964年の世界経済	調査月報〔大蔵〕	53—2
世界経済の現状と見とおし	調査月報〔大蔵〕	53—3
1964年世界経済の見通し	経済と外交	428
世界経済の好況は長期化する 矢野 武夫	ダイヤモンド	52—1
新年経済の問題点を総まくりする	ダイヤモンド	52—2
64年世界経済の展望	経済月報〔三和銀〕	325
全般的には明るいがある世界経済	富士タイムズ	14—1
世界経済の現局面 ロイ・ハロッド	東京銀行月報	16—2
1964年を迎えて——世界景気の展望	東京銀行月報	16—1
高まる保護主義の波——世界経済、1964年の潮流		
	野村 昭夫 エコノミスト	42—1
世界経済の新しき進路	早稲田商学	167・168
世界経済の認識(2) 岡倉 伯士	山口経済学雑誌	13—3
先進工業国の経済情勢	季刊外国為替	13
世界景気はいぜん活発に上昇 矢野 武夫	ダイヤモンド	52—18
1964年を迎える資本主義経済	中ソ事情	1398
現代世界経済の基本的動向 波多野 真	アナリスト	10—2
世界経済の新動向と日本 渡辺孟次他	貿易と関税	131
64年の世界経済を展望する(1~7)	時事通信〔金融財政〕	5160~6
世界経済と日本 赤津 学	経済人	197
世界経済をどうみるか 高橋 正雄	世界経済評論	8—5
国際的インフレーションとブロック化 桑野 仁	経済評論	19—3
好景気を脅かすコストインフレの悩み——新年の世界経済展望		
	鈴木 浩次 金融財政事情	15—2
経済成長、インフレーションおよび安定に関する国際的比較		
	E・Lundberg 調査月報〔大蔵〕	53—3
自由化の基本問題 波多野 真	武蔵大学論集	11—1・2
地域化——自由化の現段階とその意義 野村 昭夫	経済評論	19—1
安定か成長か 坂内 富雄	世界週報	45—1
見通し明るい海外景気	時事通信〔貿易海運〕	5157

2. 経済競争

米ソの社会総生産物と国民所得概念の比較とその再評価の方法		
	安平 哲二 共産圏問題	8—2

III. 社会主義経済

社会主義世界経済体制発展の法則性	平和と社会主義の諸問題	66
------------------	-------------	----

社会主義の再生産と労働	松原 昭	早稲田商学	167・168
広い意味での経済学について(承前)——「社会主義経済学」の生成と発展	木原 正雄	立命館経済学	12—4
社会主義世界市場における価格形成——外国貿易価格に行なわれるべき変更に対する準備		東西貿易情報	82
社会主義企業経済学の現況	海道 進	国民経済雑誌	109—4
社会主義経済と利潤	岡 稔	経済研究〔一橋大〕	15—1
社会主義の工業配置と輸送合理化	平井都士夫	経営研究	68
現代社会主義経済法則論の構造(1)	長砂 実	富大経済論集	9—3~4
社会主義工業企業の生産計画(2)	海道 進	国民経済雑誌	109—2
社会主義国家における部門連関バランス表について	小嶋 正巳	東亜経済研究	36—3
社会主義諸国の産業連関バランス	関 義恒	経済研究〔一橋大〕	15—1
社会主義的経済運営と国際経済協力	W・ベルガー	平和と社会主義の諸問題	64
社会主義国際分業論の成果と問題点	鈴木 重靖	世界経済評論	8—5
外国貿易の効率について	鈴木 重靖	東亜経済研究	37—1
貨幣・信用流通の原則とその問題点	西村 久	東亜経済研究	37—1
国民経済の発展速度	木藤 正典	東亜経済研究	37—1
経済発展と投資	安部 一成	東亜経済研究	37—1
資本蓄積の特徴	浜田 峰夫	東亜経済研究	37—1
市場構造と価格体系	小林 好宏	東亜経済研究	37—3
計画価格の理論と実際	上妻 隆栄	東亜経済研究	37—1
中国の社会主義商業	姚 管	北京周報	8
最近の中国経済学界における経済計算論争	小嶋 正巳	東亜経済研究	37—1
建設過渡期の中国経済(7~9)	大塚 恒雄	経済集志	33—1~2・4
中国経済の建設と自力更生	勇 竜柱	エコノミスト	42—10
中国における流通費用の問題	上妻 隆栄	東亜経済研究	36—3
中国における民族資本の発展と民族主義	六角 恒広	早稲田商学	167・168
人民中国における工・農業関係	牟礼 早苗	熊本商大論集	17
中国における国営企業と人民公社の特質	儀我壮一郎	経営研究	68
国営工業企業の性質、任務(上~下)	馬 文柱	亜細亜通信	4063~4
人民公社こそ共産主義社会へのカギ(上~下)	陶 鑄	中ソ事情	1419~20

国際経済文献資料目録

人民公社と共同体	福島 裕他	東亜経済研究	37—2
中国初級農業生産合作社における経営基本方針をめぐっての思想教育	野間 清	法経論集	44
中国の社会主義国際協力の立場——中ソ経済協力関係を中心として	金丸 一夫	中国研究月報	190
中国の農業革命と農業生産方法	山本 秀夫	アジア経済	5—3
中国国民経済の全面的好転開始の年（上～下）	鐘 期	亜細亜通信	3996～7
今年度の任務を確定した全国農業工作会議		亜細亜通信	4038
中国農業現代化論	松野 昭二	立命館経営学	2—5・6
前進する人民公社（上～下）——広東農村人民公社の五年間の基本的総括	陶 鑄	亜細亜通信	4053～5
北朝鮮の農業社会主義化方針		A・A通信	263
ソ連邦における計画経済モデルの一例	中野 雄策	東亜経済研究	37—2
東ドイツにおける人民所有経営の成立と性質	上林貞治郎	経営研究	66
ユーゴスラヴィヤの国民経済制度——その社会主義的性格の吟味	野々村一雄	経済研究〔一橋大〕	15—1

IV. 後進国開発

低開発国問題の新展開	山本 登	世界経済評論	8—1
南北問題の所在と核心	川田 侃	世界	217
冷戦の新段階と南北問題	斎藤 友	世界	217
植民地主義に対する共産主義者の見解——アフリカ人の見方	B. G. D. フォルソン	共産圏問題	8—5
民族解放の革命的旗じるしを高くかかげよう（1～3）		世界政治資料	185～7
新興諸国の国家資本主義	岡倉古志郎	エコノミスト	42～4
後進地域経済の課題	太田 明二	松山商大創立四十周年記念号	
後進国における国家資本主義と農業	尾崎 彦朔	経済学雑誌	49—1
後進国援助の現状	田口 陽一	社会科学研究	15—5
先進国貿易と南北問題	宮崎 勇他	経済評論	19—1
一次産品貿易の不安定性と国際補償融資	天野 明弘	世界経済評論	8—5
航空輸送と経済開発——対外援助計画についての若干のコメント——	吉川 英二	同志社商学	15—2
後進国開発理論の基礎視点	杉本 昭七	世界経済評論	5—8

低開発国における交易条件の悪化と経済開発

	原 覚夫	経済系	55・56
低開発国開発のあり方と可能性	横山 正司	貿易と関税	134
脚光を浴びる低開発国問題		時事通信〔貿易海運〕	5165
現在の産業革命——低開発国の開発問題の視角から			
	佐藤 明	経済論集〔関西大〕	12—4・5・6
後進国貿易の新しい局面	鎌倉 昇	貿易と関税	130
低開発諸国の財政<R・プレスト>〔書評〕		アジア経済	5—1
低開発国貿易と援助問題—いわゆる南北問題の解明		国際問題シリーズ	36
後進国開発援助と輸出拡大方策	大来佐武郎	調査資料〔化繊〕	130
低開発国の工業化の危機と貿易問題	小段 文一	世界経済評論	8—4
先進国と後進国における外貨準備の意義			
	松永 嘉夫	経済科学	10—4
A I Dの機構と活動基準		海外経済協力情報	254
日本が果し得るアジア経済政策		貿易ジャーナル	60
「協力」不在の経済外交		世界	222
国際技術移動のルートとその要因	西田 耕三	アジア経済	5—3
低開発国経済と日本	大来佐武郎	産業貿易研究	21
質量ともに強化が心要「経済協力白書」が訴えるもの		時事通信〔貿易海運〕	5198
東南アジア援助合戦と日本		エコノミスト	42—1
日本の膨張政策と日米の矛盾—帝国主義的な本質をもつ東南アジア進出		中ソ事情	1435
対外援助の新動向と日本の立場	中西 市郎	貿易と関税	132
海外経済協力基金の現状	浜田 昇	政策月報	98
経済協力に外交的配慮を		時事通信〔貿易海運〕	5192
重要さ増す海外経済協力		東洋経済	3164
本邦企業の海外進出 (1~5)	大木	経済と外交	428~31, 33
外交政策としての開発援助		調査月報〔外務〕	5—1
日本の対印直接借款の使用状況		海外経済協力情報	237
4ヵ国の経済協力の現状と問題点 (2)		政策月報	96
警戒される日本の対韓経済進出	中川 信夫	エコノミスト	42—6
「韓日会談」紛争・祖国の平和統一の促進		世界政治資料	190
日韓経済協力の進路	中保 与作	世界週報	45—3
“コロombo・プラン”と帝国主義列強によるその利用 (2)			
	オブミンスキー	同志社商学	15—2
ラテン・アメリカに対するアメリカ帝国主義の資本輸出			

国際経済文献資料目録

		アジア・アフリカ経済特報	27
米国対外援助の危機		世界経済貿易トピックス	385
米国の対外援助の最近の動き	内海	経済と外交	431
批判にさらされている米国の対外援助計画		海外経済協力情報	248
米国対外援助と受益国		世界経済貿易トピックス	390
戦後におけるアメリカ帝国主義と西欧帝国主義との支配と反支配の闘争(上～下)			
	周 硯	世界政治資料	188～9
アメリカの後進国援助と後進国の経済自立			
	西口 章雄	同志社商学	15—5
アメリカの低開発国政策		アジアの動向	5～6
米国の1964年度対外援助計画—クレイ報告書とケネディ大統領要請計画を中心として—	二宮 三郎	レファレンス	157
波乱呼ぶか対外援助予算		貿易と関税	134
アメリカの対外援助の対内効果(下)	梶谷 善久	アジア経済	5—1
最近の英国の低開発国援助	英	経済と外交	429
攻勢に出た西ドイツの海外技術援助(上～下)			
	伊部 時代	海外経済協力情報	247～8
西ドイツ経済技術援助上の問題点		海外経済協力情報	247
西ドイツ・資本輸出政策に踏み切る		東洋経済	3162
各国の対印進出状況		海外貿易情報	63
アジア開発銀行設置に—先進国外資の導入促進機関		時事通信〔金融財政〕	5181
社会主義国とA・A諸国—経済援助の構造をめぐって			
	松井 清他	思想	478
社会主義と経済技術援助	星野 晋	立川短大論集	9

V. 各国経済事情及び貿易事情

1. 貿易事情

エカフエ諸国と中央計画経済諸国との貿易(1～3)	エカフエ通信	363～5
エカフエ第7回貿易委員会公式議事録	エカフエ通信	367
経済成長と輸入構造の変化—アジア各国にみる明暗両相		
	時事通信〔貿易海運〕	5175
貿易拡大と域内協力の強化—今年のアジア経済の課題		
	世界週報	45—1
1963年度中国の貿易活動〔日誌〕	亜細亜通信	4018
対外貿易における商いと理財の関係	亜細亜通信	4036
中国本土の対外貿易	海外経済月報	3

対日貿易関係一層緊密化へ——韓国の新貿易政策と日本商社		
	時事通信〔貿易海運〕	5166
対日通商拡大への潜在需要——韓国経済の現状と貿易政策		
	時事通信〔貿易海運〕	5160
相互往来自由実現は朝日貿易拡大のためのさし迫った課題		
	朝鮮貿易月報	17
北朝鮮の経済と繊維貿易	繊維月報	12—3
対日買付け停止、近く解除か（台湾）——軽工業製品の国産化を進める		
	時事通信〔貿易海運〕	5171
東南ア諸国の国際収支構造について	調査月報〔日銀〕	15—2
東南アジアの一次産品問題	鹿嶋 房松 財経詳報	544
狙われる東南アジア市場	貿易と関税	133
昭和38年度第4次東南アジア貿易市場調査団現地事情報告		
	横浜商工月報	179
開拓施風の東南アジア市場	貿易ジャーナル	60
1963年の貿易（香港）（海外市場動向）	海外市場	150
日本よりの輸入の見通し（香港）	三菱商事海外情報	1・25
日本企業の進出目立つ（香港）	世界週報	45—18
マラヤ連邦の商品別輸出構造	大畑 弥七 商学研究〔愛知学院大〕	11—1・2
憂慮される国際収支の悪化—マラヤ、シンガポール	時事通信〔貿易海運〕	5169
セイロンの貿易と関税	貿易と関税	134
泰国経済の成長と対日貿易の将来	三菱商事海外情報	1・25
ビルマの貿易国営化政策	経済と外交	428
インドネシアとの通商関係（フィリピン）（海外市場動向）		
	海外市場	150
フィリピン貿易の動向と構成上の変化		
	郡 莊一郎 海外事情	12—3
フィリピンの貿易と関税	貿易と関税	132
活発化するオランダとの通商関係（インドネシア）（海外市場動向）		
	海外市場	150
オーストラリアの輸入綿織物	輸出線糸布月報	14—4
比重増す対アジア貿易（オーストラリア）（海外市場動向）		
	海外市場	150
インドの外国貿易規則	JETRO貿易情報	163
貿易の国営化進むか（インド）（海外市場動向）	海外市場	150
注目される輸出奨励金の存廃（イラン）（海外市場動向）		

国際経済文献資料目録

		海外市場	150
イラン輸出促進策を推進		海外経済協力情報	248
トルコの外国貿易および国際収支		東京銀行月報	16—2
イスラエルの経済貿易事情	大西	海外市場	149
急がれる片貿易の是正——アフリカ市場の近状と将来性		時事通信〔貿易海運〕	5201
アフリカ諸国の外国貿易の諸問題	シュピルト	産業貿易研究	19
拡大著しいニグロ市場		JETRO貿易情報	142
日本の輸出市場としてのアフリカ経済の動向			
	林 雄二郎	アフリカ	4—5
ルワンダ、ブルンジの国際収支と為替管理の現状		東京銀行月報	16—3
ナイジャリアの外国貿易規則		JETRO貿易情報	160
セネガル、アイボリーコストにおける経済貿易事情と日本商品の現状			
		海外市場	150
ガーナ、スーダン一次産品買付増進のためには技術援助と長期の資金供与が必要			
		海外経済協力情報	248
新関税体系を実施（アルジェリア）		海外市場	148
条件悪化か西欧市場		貿易ジャーナル	59
スターリング地域貿易構造の変化	河合	経済と外交	433
1963年の英国の貿易		三菱商事海外情報	10—4
いわゆる「イギリス貿易の構造転換」の実態			
	船山 栄一	社会労働研究	17
好転した貿易収支（イギリス）		世界週報	45—14
英国の対米輸出ドライブ		世界経済貿易トピックス	389
西独の貿易はなぜ伸びるか		三菱商事海外情報	10—7
大幅な金・外貨準備の増加に悩む西ドイツ		調査月報〔第一編〕	16—4
対共産圏長期クレジット供与問題をめぐる独英関係		東西貿易情報	81
日本の貿易攻勢を警戒（フランス）		世界週報	45—18
フランスにおける輸出保険		東京銀行月報	16—2
国際収支の悪化（フランス）	志賀須磨子	経済人	18—5
ドゴールの中南米ゆさぶり		エコノミスト	42—13
フランスの対アジア経済関係		エコファエ通信	368
増加する機械類の輸出（イタリア）——対共産圏、後進国貿易も活発			
		海外貿易情報	166
国際収支悪化したイタリア		エコノミスト	42—16

スペインの貿易と関税	貿易と関税	130
ギリシャの貿易と関税	貿易と関税	133
米国の通商政策と世界貿易——結抗する自由化傾向と保護主義		
	吉富 勝 貿易と関税	133
米国の輸出拡大会議	経済と外交	434
アメリカ政府当局者は国際収支を楽観	調査月報〔大蔵〕	53—2
根強い米国の輸入制限機運	時事通信〔貿易海運〕	5167
関税委の裁定基準変わる（アメリカ）	世界週報	45—16
米国外労働界と貿易政策	経済と外交	429
最高的大豆輸入国“日本”——アメリカ農産物と海外市場		
	海外貿易情報	166
米国綿花新法の成立と今後の問題	輸出線糸布月報	14—4
カナダ、輸入抑制強化へ	時事通信〔貿易海運〕	5174
アルゼンチンの貿易と関税	貿易と関税	131
アルゼンチンの外国貿易と経済発展	細野 昭雄 アジア経済	5—1
ボリビアの貿易規則	JETRO貿易情報	170
モラ・キューバ外国貿易相、反米闘争と対ソ貿易強化の関係を語る		
	タス通信	636
パラグアイの外国貿易の規則	JETRO貿易情報	168
1962年、ドミニカ共和国外国貿易	海外経済協力情報	254
ベネズエラ輸入業者の実態について	有岡 海外市場	148
チリ輸入業者の実態について	海外市場	149
アルゼンチン輸入業者の実態について	海外市場	149
ブルガリアの経済ならびに貿易為替事情	東京銀行月報	16—1
アルバニア貿易の開始と可能性	経済評論	19—1
ハンガリー貿易の現状と見通し	Y・ピロ 中ソ事情	1425
63年の輸入ふえる（ユーゴスラビア）（海外市場動向）		
	海外市場	150
東欧諸国貿易公団一覽表	日ソ東欧貿易調査月報	9—3
1963年—64年のソ連貿易の推移	日ソ東欧貿易調査月報	9—2
1962年のソ連貿易	調査月報〔大蔵〕	53—1
ソビエトにおける外国貿易の経済効率に関する研究		
	沢田千一郎 神戸外大論叢	14—4
ソ連に貿易転換の動き	貿易と関税	132
全ソ輸出入事務所《テフスナブエクスポルト》の新設		
	日ソ東欧貿易調査月報	9—2

国際経済文献資料目録

ソ連の銑鉄生産と輸出		日ソ東欧貿易調査月報	9—3
ソ連の小麦大量輸入に伴う諸問題	早川 鉄男	共産圏問題	8—1
キューバ糖の確保図る(ソ連)		世界週報	45—6
2. 経 済 事 情			
アジア後進国発展の条件	安芸 皎一	中央公論	919
アジア, 大洋州を回って	大慈弥嘉久	時事通信〔貿易海運〕	5174
激動するアジアとアメリカの動向	渡辺 孟次	貿易と関税	133
AA人民連帯機構第6回理事会		世界政治資料	190
アジア地域経済協力の展開とその展望		エカフエ通信	363
アジア地域における経済協力の問題点	栗本 弘	産業貿易研究	19
アジア・アフリカ研究におけるマルクス主義的課題			
	逸見 重雄	社会労働研究	15
アジア・アフリカ経済の諸問題	勇 竜柱	思想	479
エカフエと経済協力		エカフエ通信	360~1
産業および天然資源分野の地域協力——エカフエ事務局資料より			
		エカフエ通信	366
国際連合食糧農業機構(FAO)の「農産物需給予測に関するアジア・極東 専門家会議」の報告(2)	長谷山崇彦	アジア経済	5—3
エカフエ第16回産業天然資源委員会公式議事録		エカフエ通信	367
ECAFE 地域の化学肥料工業について	津田 信英	日本プラント協会会報	9—3
アジア・ハイウェイ建設計画	大野	経済と外交	433
アジアの鋼生産高は急増を予想される		調査月報〔大蔵〕	53—2
アジアの繊維業(2)		輸出線糸布月報	14—4
ドル支配下の沖縄の経済と産業の実態	高安 重正	経済	8
沖縄経済の基礎構造	肥後 和夫	政治経済論叢	13—1
1963年の中国政治経済情勢	釜井 卓三	エカフエ通信	362
中国指導部, 国民に「勝ちに乗じて前進」をよびかけ			
		中ソ事情	1395
中共の1963年経済発展の評価		調査月報〔大蔵〕	53—2
自力更生の豊かな成果(上~下)	鐘 期	亜細亜通信	4002~3
市場としてみた中国経済の現状	尾崎庄太郎	アナリスト	10—2
経済調整期から回復段階へ(中共)		時事通信〔貿易海運〕	5187
苦悩する自力更生路線	桑原 寿二	世界週報	45—1
中共の国民経済を展望する	金 雄白	世界週報	45—6
中国の新断面(1~5)	川崎博太郎	エコノミスト	42—5~9
中共の人民代表大会に伏せられた経済実績の解明			

	早川 鉄男	共産圏問題	8—4
人民代表大会と中共の経済建設		調査月報〔内閣〕	98
空論から現実政策へ——中共人民代表大会を探る		世界週報	45—2
調整, 強化, 充実, 向上の方針	方 伸	北京週報	11
独立し, 完備し, 近代化した国民経済体系の樹立のためにひきつづき奮闘しよう		世界政治資料	183
中国経済地理〔農業編〕(上~下)	浅川 謙次	中国研究月報	188~9
中国農業の集約的経営の問題	趙 天福	亜細亜通信	4026
中国の農村金融	楊 培新	北京週報	2—16
農業戦線の先頭に立つ国营農場		亜細亜通信	4063
増産に大きな役割——中国の農業資金援助		亜細亜通信	4023
63年度工農業生産建設の成果		亜細亜通信	3985
中国農業現代化の課題	山本 英夫	エカフェ通信	365
「農業基礎論」の問題点について	尾崎庄太郎	世界経済評論	8—3
人民公社見聞記(1~3)		亜細亜通信	4011~3
人民公社は前進する	陶 鎔	世界政治資料	188
人民公社集団経済の強化	福島 裕	アジア経済旬報	569
人民公社は失敗したか	J・ロビンソン	世界	220
中国における契約制度	平野 克明	アジア経済旬報	567
中国の産業分類について	小島 麗逸	アジア経済	5—3
中国化学工業の一年來の成果	化 章	亜細亜通信	3995
中国最初の国産大化学肥料工場はこうしてつくられた		中ソ事情	1407
中国の石油工業		亜細亜通信	4076
中国の食品工業(上~下)		亜細亜通信	4031~2, 4
隘路に入った台湾経済	徐 新	A・A通信	265
国府, 重大転機に立つ	志村規矩夫	世界週報	45—2
借款外資導入にやっきの蔣政権	徐 新	A・A通信	271
工業化を促進している台湾経済		三菱商事海外情報	10—2
1963年の南朝鮮の経済概観		世界政治資料	184
最近の経済統計からみた韓国の経済事情			
	中川 信夫	アジア経済	5—2
韓国経済見聞記	青葉 翰於	ダイヤモンド	52—21
南朝鮮における民族資本と隷属資本	ヒヨン・ホボム	朝鮮貿易月報	20
日韓会談に寄せる韓国の表情	吉岡 忠雄	エコノミスト	42—13
わが国の社会主義農村問題に関するテーゼ			

国際経済文献資料目録

	金 日成	世界政治資料	188
混迷つづく韓国の政治と経済	中保 与作	東洋経済	別冊新年号
朝鮮における1963年度国民経済発展実績の総括		朝鮮貿易月報	17
1964年度朝鮮経済建設の中心課題	キム・サンハク	朝鮮貿易月報	17
基本建設部内における64年度の中心課題と若干の問題点			
	リ・セシク	朝鮮貿易月報	20
1963年国民経済発展計画実行総括（北鮮）		世界政治資料	185
韓国の外資導入状況		三菱商事海外情報	10—2
朝鮮農業における企業的指導システム			
	キム・ヨンチョル	朝鮮貿易月報	18
朝鮮機械工業発展の新段階	ホソ・ソソジュ	朝鮮貿易月報	18
朝鮮の採取工業と64年経済計画におけるその地位			
	チヨ・チャンドク	朝鮮貿易月報	19
エカフエ会議に出席して	渡辺	経済と外交	431
64年の東南アジア経済展望（上～下）	伍 固	亜細亜通信	3398～9
東南アジア諸国の税制要覧改訂版——フィリッピン篇			
		エカフエ通信	368
東アジア経済と米国の援助		時事通信〔貿易海運〕	5169
中継港から新工業都市へ（香港）		時事通信〔貿易海運〕	5157
ホンコン・シンガポール経済概観		東京銀行月報	16—4
シンガポールにおける銀行事情		調査月報〔三井銀〕	345
シンガポールに大きな痛手（マレーシア）——インドネシアの経済断絶			
		世界週報	45—4
フィリッピン・タイ経済概観		東京銀行月報	16—3
フィリッピンの流通事情	田中	海外市場	148
東南アジア諸国の税制要覧改訂版——ビルマ篇		エカフエ通信	366
ビルマにおけるおおきな変化 A・イスケンデロフ		平和と社会主義の諸問題	64
経済再建措置を実施（インドネシア）		世界週報	45—20
インドネシア経済再び悪化		海外経済協力情報	247
最近のインドネシア経済（1～2）	岸 幸一	エカフエ通信	360～1
経済計画を変更か——鍵にぎる外国援助（インドネシア）			
		海外貿易情報	163
インドネシア共産党第2回中央委員会拡大総会にたいする政治報告			
	D・アイジツ	世界政治資料	185
インドネシア経済断交とシンガポール・ゴム市場について			
		東京銀行月報	16—4

西イリアン開発計画		海外経済協力情報	249
土地改革・反〔マレーシア〕・ナサコム内閣			
	アイデット	A・A通信	247
インドネシアの外資受入れ制度		海外経済協力情報	253
マレーシア結成直前の旧マラヤ連邦の経済情勢		三菱商事海外情報	10—1
マレーシア経済ニュース		海外経済協力情報	10—7
国家予算からみたマレーシアの経済情勢		三菱商事海外情報	1・25
マレーシア経済政策への勧告——世銀報告書(7~完)		海外経済協力情報	236~7
外貨事情の悪化深刻(マレーシア)		世界週報	45—19
マレーシアの悩みを探る	小山 武雄	日本プラント協会会報	9—2
マレーシア連邦成立と問題点	寺村 誠一	レファレンス	156
マレーシア紛争の経済的背景	高橋 誠一	エコノミスト	42—7
最近の諸外国の経済動向——ラオス・ネパール		アジア経済	5—1
経済建設の現況(ネパール)(海外市場動向)		海外市場	150
パキスタン経済の基礎資料(1~2)		JETRO貿易情報	171~2
パキスタン経済通信		三菱商事海外情報	10—7
タイ国の国際収支の見通し		海外経済協力情報	239
タイは変わる	丸山 静雄	アジア経済	5—1
セイロン島におけるプランテーション農業の成立			
	中村 尚司	アジア経済	5—1
外貨危機とインフレに直面するセイロン経済		海外経済協力情報	246
わが党の国際的任務についての若干の問題(ベトナム)			
	レ・ズアン	世界政治資料	189
セイロンにおける独立経済の発展	可 永	亜細亜通信	4029
昭和38年度第5次豪州・ニュージーランド貿易市場調査団現地事情報告		横浜商工月報	180
ニュージーランドの租税制度		エカフェ通信	362
豪州経済の展望		三菱商事海外情報	1・25
オーストラリアにおける企業の設立(1~3)		JETRO貿易情報	145~7
空回りする理想論——インドの社会主義論争			
	大来佐武郎	世界週報	45—17
自由主義的経済観とインドの状況	石井 一郎	アジア経済	5—3
インドにおける外国資本	田中 九一	東北学院大学論集・経済学	44
インド経済概観		東京銀行月報	16—2
インドの第3次五ヶ年計画の反省		三菱商事海外情報	1・25
インド国民所得の長期傾向	田部 昇	アジア研究	10—4

国際経済文献資料目録

インドの工業開発計画の成果と展望	森田善二郎	海外事情	12—2
インド鉄鋼政策の一部自由化		東京銀行月報	16—4
インドの農業政策と経済発展	長谷山崇彦	海外事情	12—2
S. R. セン「農業開発の戦略」(書評)	後藤 康夫	アジア経済	5—3
インド準備銀行1962—63年度営業報告		調査月報〔大蔵〕	53—2
最近におけるインドの雇用・賃金情勢	小島 吉俊	海外労働経済月報	13—12
インド・ビハール州の特殊経済事情		海外経済協力情報	246
インド, U. P. 州1950年土地改革法について(2)	多田 博一	アジア経済	5—3
反動によって挫折させられた改革			
	クンハナンダン・ナイル	平和と社会主義の諸問題	64
中近東市場の再評価を		時事通信〔貿易海運〕	5191
中近東諸国の土地改革	加藤	経済と外交	429
クウェイトのアラブ開発基金		海外経済協力情報	249
中東のウォール街を夢みるクウェート		A. A 通信	269
ヨルダンの外資受入れ制度		海外経済協力情報	249
トルコ経済ニュース		三菱商事海外情報	10—7
イランの農村	岡崎 正孝	アジア経済	5—2
イラン・ゴルガン地方における企業家的農場の成立と展開	岡崎 正孝	アジア経済	5—3
後退する西独の地位(イスラエル)(海外市場動向)		海外市場	150
中近東・アフリカ市場瞥見	藤田 藤	経済人	198
アフリカ統一憲章		アフリカ季報	10
エンクルマ“アフリカは統一しなければならない”〔書評〕		平和と社会主義の諸問題	63
第二段階のアフリカ	野間寛二郎	エコノミスト	42—2
アフリカ統一機構の経済調整努力		アフリカ経済事情	29
アフリカの潮——経済		アフリカ	4—5
アフリカの開発計画		アフリカ	4—1
アフリカの市場構造<P. ボハナン, G. ダルトン>〔書評〕		アジア経済	5—1
两大戦間におけるアフリカ経済調査(上~下)——日本におけるアフリカ研究史			
の一駒として——	西野照太郎	アフリカ研究	1—1~2
アフリカ内部の経済協力について	カラトコワ	産業貿易研究	19
アフリカ諸国の投資環境		海外経済協力情報	250
東アフリカ統合への第一歩	佐藤 陸	世界週報	45—20

アフリカ諸国と国際的、地域の通貨機構	世界経済貿易トピックス	388
フラン圏経済回顧——1962年	海外経済協力情報	248
アフリカの労働階級に関する資料 I・ヴィノクル	研究資料	8—1
アフリカ共同市場設立の要件, E C A	アフリカ	4—5
アフリカの銀行 (1—2)	アフリカ	4—5~6
アフリカにおける商業の変遷	アフリカ	4—2
アフリカにおける一党制度と民主主義	平和と社会主義の諸問題	65
旧仏領アフリカ諸国の投資環境	海外経済協力情報	251
アフリカのダム建設状況と計画	海外経済協力情報	242
アフリカにおける工業化の国内市場		
ヴェ・ジャルニン	アジア・アフリカ経済特報	28
アフリカの工業成長——繊維	アフリカ	4—4
アフリカの工業成長——化学品および肥料	アフリカ	4—3
アラブ社会主義にかんする小論 林 武	アジア経済	5—1
アラブ経済統合最近の動き——統合協定の発効	経済と外交	432
エジプトにおける国家資本主義 ハッサン・リアド	世界政治資料	184
アラブ連合共和国経済の現状	調査月報〔大蔵〕	53—1
ナセル的社会主義 マクシム・ロダンソン	研究資料	8—1
近代農工国家の足がかりを作るエチオピア第2次5ヶ年計画	アフリカ経済事情	31
イタリア企業のアフリカ進出状況	アフリカ経済事情	30
ケニアの独立と東アフリカ	世界	218
英系東アフリカにおける経済発展の諸問題		
内田 勝敏	アフリカ研究	1—2
東アフリカの新生独立国ケニア	アフリカ	4—3
ケニアの工業状況	アフリカ経済事情	31
発足したケニア開発金融公社(海外市場動向)	海外市場	150
レオ・コンゴ経済の推移	アフリカ経済事情	29
ベルギー領コンゴにおける独占体の支配		
B・マルトウイノフ	産業貿易研究	17
「ユニオン・ミニエール・デュ・オ・カタンガ」の帝国		
N・コーガン	産業貿易研究	17
旧ベルギー領コンゴにおける国家と独占体		
P・ジョア	産業貿易研究	18
急テンポで前進するナイジェリア 柏谷 孝夫	アフリカ	4—1

国際経済文献資料目録

ナイジェリアの63年1～9月貿易詳報		アフリカ経済事情	31
独立の先駆ガーナの近況		アフリカ	4—2
UAC社、国営捺染工場に参加（ガーナ）（海外市場動向）		海外市場	150
ガーナ経済の基礎資料（1～3）		JETRO貿易情報	154～6
ガーナの外資受入れ制度		海外経済協力情報	251
アフリカ、マダカスカル経済協力連合の誕生		アフリカ	4—5
マダカスカル経済概況と輸入需要		アフリカ経済事情	29
マダカスカルの経済開発計画		海外経済協力情報	236
マダカスカルの工業		海外経済協力情報	241
オート・ボルタの農工開発計画		アフリカ経済事情	32
オート・ボルタ共和国投資法		アフリカ経済事情	32
モーリタニア経済近況		アフリカ経済事情	32
スーダンの外資受入れ制度		海外経済協力情報	252
トーゴ、ダホメ両国の電力共同開発計画		海外経済協力情報	245
ソマリア経済社会開発5ヶ年計画		海外経済協力情報	239
セネガル経済近況		アフリカ経済事情	29
ギニアの電力事情		海外経済協力情報	253
独立獲得後のジャマイカ	A・コックス	平和と社会主義の諸問題	64
アパルトヘイトの背後勢力	G・ファロス	アジア・アフリカ経済特報	25
南アフリカ共和国の経済基礎資料（1～3）		JETRO貿易情報	143～5
1964年のヨーロッパ経済の見通し		調査月報〔大蔵〕	53—2
欧米雑感	片桐 良雄	外国為替	315
ヨーロッパ経済の新局面	松岡	調査月報〔大蔵〕	53—3
西欧を視察して	谷林 正敏	日本貿易会報	105
ヨーロッパ経済と根本的転換のための経済政策			
	ルチアノ・バルカ	研究資料	8—1
1964年ヨーロッパ経済の見通し		調査月報〔大蔵〕	53—2
欧州の経済計画から何を学ぶか	W・プラス	東洋経済	別冊新年号
欧米諸国最近の経済動向を見る	平田敬一郎	貿易と関税	130
私の欧州インフレ旅行	吉野 俊彦	東洋経済	3163
西欧をおびやかすインフレの影		国際事情	542
賃上げ抑制でインフレ阻止へ		世界週報	45—3
インフレに容赦ないBIS——西ヨーロッパ主要諸国のインフレとその対策			
	吉野 俊彦	時事通信〔金融財政〕	5199
対立する西欧のインフレ論		金融財政事情	15—18

欧州インフレ見聞記	吉野 俊彦	ダイヤモンド	52—19
インフレ対策に各国腐心——西欧の景気上昇は暗くはないが		時事通信〔金融財政〕	5162
成長より安定に重点——インフレ傾向の西欧経済		世界週報	45—1
欧州諸国のインフレ対策	外山 茂	経済人	199
西欧経済にインフレの脅威が増大		ダイヤモンド	52—7
欧州の経済成長のインフレ問題		世界経済貿易トピックス	386
西欧のインフレ対策に学ぶ		東洋経済	3147
ヨーロッパの物価問題とその対策	岩田 幸基	東商	200
ヨーロッパにおける物価政策の現状と問題点	岩田 幸基	財経詳報	526
欧州資本市場の統合について	滝寺 洋一	金融ジャーナル	5—3
ヨーロッパの賦払金融	石坂 禄朗	経団連月報	12—1
欧州に於ける賦払信用		富士タイムズ	14—2
欧州各国の公定歩合引上げ		経済と外交	433
欧州農業事情調査から		政策資料	61
経済成長と農業——OECD加盟各国の経験	設 楽	経済と外交	433
転換期に立つスイス金融政策		調査月報〔日銀〕	15—2
景気過熱下の国際金融（海外市場動向）		海外市場	150
スイスの景気対策に関する内閣報告書		調査〔三菱銀〕	133
オーストリア経済の基礎資料		JETRO貿易情報	151~3, 7~8
北欧諸国の繁栄の現状をさぐる		三菱商事海外情報	10—6
スウェーデンの雇用政策	B. Olsson	海外労働経済月報	14—1
スウェーデンの商業銀行		調査月報〔三井銀〕	343
スウェーデンの農業政策の当面の諸問題	エリック・カルルソン	平和と社会主義の諸問題	66
デンマークにおける賃金決定		海外労働経済月報	14—3
ユーロ経済の基礎資料		JETRO貿易情報	164
キプロスに完全な独立を	エセキアス・パパイオアレヌ	平和と社会主義の諸問題	64
開放経済に備えるスペイン		三菱商事海外情報	10—6
スペインにおける企業の設立（1）		JETRO貿易情報	169
対米関係日ましに悪化（スペイン）		世界週報	45—9
スペインの外資導入制度（上～下）		海外経済協力情報	245～6

国際経済文献資料目録

イギリス経済の1963年の回顧と '64年の展望		調査月報〔大蔵〕	53—2
楽観を許さぬ経済情勢（イギリス）	小島 勝利	経済人	200
イギリスにおける経済計画の動き		東京銀行月報	16—1
イギリス経済の現状と見とおし		調査月報〔大蔵〕	53—1
拡大基調の英国経済		調査月報〔第一銀〕	16—2
困難な段階に入ったNEDC		調査月報〔大蔵〕	53—3
イギリス経済の回顧と展望		調査月報〔大蔵〕	53—2
1964年の英国経済展望		世界経済貿易トピックス	386
総選挙の年を迎える英国経済と最近の日本の対英輸出の動向		三菱商事海外情報	1・25
ヒューム新首相と英国経済政策の行方	青木 郁朗	経済人	197
イギリス資本主義現代史の研究動向		経済学論叢〔同志社〕	13—1
行き悩むイギリスの所得政策		金融財政事情	15—9
イギリス所得の計画化は可能か		調査月報〔大蔵〕	53—2
イギリスの所得政策の価格	石橋	調査月報〔大蔵〕	53—2
イギリスの所得政策をどうして救助するか		調査月報〔大蔵〕	53—1
イギリスの所得政策と価格	石橋	調査月報〔大蔵〕	53—2
保守党、剣ヶ峰に立つ——モードリニグ予算と英政局			
	浦田 誠親	世界週報	45—18
スターリング地域は解体しつつあるか		世界経済貿易トピックス	387
英国の欧州大陸投資の方向	藤井 正夫	レファレンス	157
立派な“債権国”		経済人	199
繁栄かインフレか		世界週報	45—3
交換性回復以後のイギリスの貨幣政策	安田 充	山口経済学雑誌	14—3
イギリスにおける貨幣政策の復活	安田 充	山口経済学雑誌	14—1
英、公定歩合引き上げの反響		金融財政事情	15—11
イギリスの資金市場の変化と将来	町田 博	金融ジャーナル	5—2
イギリス独占資本の研究	入江節次郎	経済学論叢〔同志社〕	12—3・4
イギリス重工業における独占資本の研究			
	入江節次郎	経済学論叢〔同志社〕	12—5
イギリスの綿工業・化学工業における独占資本の研究			
	入江節次郎	経済学論叢〔同志社〕	12—6
イギリス機械工業における資本と賃労働（4～5）			
	徳永 重良	経済志林	31—3, 32—1
イギリス小工業の展開と労働関係の変化			
	外池 正治	ビジネスレビュー	11—2

イギリスの“新産業都市建設計画”	野島 重男	レフアレンス	157
イギリス国有産業の概況		調査月報〔大蔵〕	53—2
イギリス海運の現状と将来	中西 睦	早稲田商学	167・168
イギリス公共支出白書発表		調査月報〔大蔵〕	53—2
足並み乱れた保守党——波乱含みの小売価格法案		世界週報	45—13
1964年の西欧経済の見通し		三菱商事海外情報	10—7
ルードウィヒ・エアハルト	村野 孝	経済と外交	197
西独新春対談		三菱商事海外情報	1・25
過熱が心配なほどの好況		時事通信〔貿易海運〕	5176
戦後西ドイツの財政政策	佐藤 進	武蔵大学論集	11—1・2
ドイツ連邦共和国の1964年度財政計画にかんする資料(1)		調査月報〔大蔵〕	53—3
進む西独の国際収支黒字対策		為替市場	67
国際収支余剰対策	吉田倭文子	経済人	200
外貨準備の膨張に悩む		世界週報	45—9
ドイツ資本市場の現状と問題点	G・Dürre	調査月報〔大蔵〕	53—2
西ドイツの長期金融制度	石井 寛	金融ジャーナル	5—5
外資増大を懸念		世界週報	45—20
西ドイツの資金市場	大野喜久之輔	金融ジャーナル	5—2
西独通貨改革の前史	富田喜代蔵	商学論集〔関西学院〕	11—1
西ドイツにおける反独占政策	小西 唯雄	経済学論究〔関西学院大〕	17—4
西ドイツの独占資本と「共同市場」	オッター・ラインホルト	平和と社会主義の諸問題	64
西ドイツにみる「福祉国家」	平野義太郎	エコノミスト	42—15
西ドイツの銀行制度		調査月報〔三井銀〕	346
西ドイツ：1962年の賃金・生計費の動向	増田 保造	海外労働経済月報	13—12
西ドイツ：1966年までの労働力人口予測		海外労働経済月報	13—12
「労働力需要」の概念と測定		海外労働経済月報	14—3
西ドイツ鉄鋼・機械コンツェルンの復活とその若干の特徴について	星川 順一	立命館経営学	2—5・6
西ドイツにおける大会社100社		大和投資資料	345
E E Cの確立に邁進するフランスの政治経済		三菱商事海外情報	10—6
フランス政府、経済不振の打開に苦慮		中ソ事情	1397
フランス経済計画の構造	ジャン・マルシャル	経済評論	19—1
経済安定策の行方	志賀須磨子	経済人	197

国際経済文献資料目録

イタリアとフランスの経済動向	河合	経済と外交	432
フランスとベルギーの共同地域開発	新開 彰子	経済人	196
フランスの核武装政策の財政・経済的影響	松岡	調査月報〔大蔵〕	53—2
崩壊期の帝国主義とフランス	富塚文太郎	現代の理論	4
フラン圏経済回顧—1962		海外経済協力情報	248
フラン圏の現況と見通し	岡田	経済と外交	432
フランスのインフレーション	窪田 康	世界経済評論	8—2
物価抑制措置実施後のフランス経済	河合	経済と外交	430
インフレと戦うフランス	増山栄太郎	世界週報	45—20
フランスのインフレ対策		三菱商事海外情報	1・25
フランスにおける投資信託		東京銀行月報	16—4
フランス銀行業のある側面		調査〔三菱銀〕	112
フランスの消長と人口	西野入 徳	富士論叢	8
苦境に立つ機械工業界（海外市場動向）		海外市場	150
ドゴール・フランス・ヨーロッパ	広田弘雄他	財經詳報	534
衰退するイタリアの“奇跡”		世界経済貿易トピックス	389
イタリア経済の危機		中ソ事情	1434
V・ルッツ「イタリア…経済発展の一研究」	一杉 哲也	金融ジャーナル	5—4
樂觀をゆるさないイタリア経済		経済と外交	429
経済危機を脱するイタリア		東洋経済	3159
1963年のイタリアの経済動向		三菱商事海外情報	1・25
経済の難局		経済人	196
インフレ抑制を強化		世界週報	45—17
深刻化するイタリア経済		貿易と関税	134
イタリアのインフレ対策		金融財政事情	15—12
イタリアのインフレーション	松浦 保	世界経済評論	8—2
インフレ対策		経済人	199
新インフレ対策の実施（海外市場動向）		海外市場	150
アルド・モロ内閣とイタリア経済	永島洋太郎	経済人	197
イタリア：経済発展と熟練労働力—1975—		海外労働経済月報	14—2
ベルギー経済の低成長と地域発展格差		海外市場	149
ベルギーの外資受入れ制度（上～下）		海外経済協力情報	251～2
ベルギーにおける企業の成立（1～3）		JETRO貿易情報	147～51

ベルギー・ルクセンブルグにおける投資信託		東京銀行月報	16—2
オランダの工業化	加藤 誠一	経済セミナー	91
米州経済社会理事会第二回年次会議		東京銀行月報	16—2
アメリカ景気の1963年の回顧と'64年の展望		調査月報〔大蔵〕	53—2
1964年の米国経済		三菱商事海外情報	1・25
アメリカ経済の展望	嘉治 元郎	金融ジャーナル	5—1
ケネディのとつた政策と米国経済の今後			
	牟田口道夫	貿易ジャーナル	57
ケネディとアメリカ帝国主義		前衛	222
ケネディ死後の経済と1964年の見通し			
	P・サミュエルソン	調査月報〔大蔵〕	53—2
米経済拡大の基調ゆるがず	坂内 富雄	世界週報	45—20
ジョンソン新政権と今後の問題点	岸本 正俊	経済人	197
米国における“貧困との戦い”		世界経済貿易トピックス	388
ジョンソン路線の風向き		世界	219
“高利潤繁栄期”を迎えたアメリカ経済		ダイヤモンド	52—8
米国経済は新年も好調を持続する	矢野 智雄	ダイヤモンド	52—1
ジョンソン大統領の経済政策	石田 直幹	外国為替	316
アメリカ大統領経済諮問委員会年次報告		海外経済月報	39—2
米国の景気動向と世界経済		勧銀ニュース	2・25
ジョンソン米大統領の政策方向		調査月報〔日銀〕	15—1
ジョンソンの経済報告	坂内 富雄	世界週報	45—6
繁栄するアメリカ経済	矢野 智雄	エコノミスト	42—20
1945～50年におけるアメリカ経済の発展			
	向山 巖	武蔵大学論集	11—4
米国経済拡大のカギ		世界経済貿易トピックス	390
米ソ関係の経済的側面		経済評論	19—1
ジョンソン路線と経済外交	小島 章伸	経済評論	19—1
アメリカ合衆国に於ける経済発展と地域経済			
	原田 和幸	経済学研究〔北大〕	13—3・4
大衆資本主義		経済人	199
アメリカにみられる豊富ななかの貧困	田中 寿	レフアレンス	157
アメリカ大統領の経済報告と成長の問題点		調査月報〔大蔵〕	53—2
アメリカ資本主義の構造的危機	佐藤 定章	立命館経営学	2—5・6
景気の上昇基調強まる		経済月報〔住友銀〕	5
“黄金の60年代”実現か——好調つづくアメリカ経済			

国際経済文献資料目録

	佐伯 安彦	世界週報	45—17
米国経済のブームはいつまで続く？		東洋経済	3163
アメリカ大統領一般教書（全文）		世界週報	45—3
ジョンソン教書にみる米国経済の今後		東洋経済	3151
3教書にみるジョンソン政権の経済政策		調査月報〔第一銀〕	16—2
経済機会法に関する特別教書	ジョンソン	世界週報	45—13
ジョンソン年頭教書を批判する		世界政治資料	185
議会向けのジョンソン教書		エコノミスト	42—3
貧困追放のジョンソン教書		エコノミスト	42—13
米国の1965年会計年度予算教書		調査月報〔興銀〕	89
アメリカの三教書とジョンソン路線		経済と外交	432
前進始めたジョンソン路線—経済報告・予算教書からみた米経済方向		時事通信〔貿易海運〕	5161
1965会計年度米国予算の検討		経済月報〔住友銀〕	3
アメリカの新予算教書の特色		海外経済月報	39—2
米国の1965会計年度予算教書		富士タイムズ	14—3
予算教書にみるアメリカ経済	鈴木 浩次	エコノミスト	42—5
アメリカ大統領予算教書（全文）		世界週報	45—5
ジョンソン予算の奇術		金融財政事情	15—7
ジョンソン予算教書	坂内 富雄	世界週報	45—5
財政金融問題に対するジョンソン大統領の態度		調査月報〔大蔵〕	53—1
米国平和部隊の実績		海外経済協力情報	240
米国利子平衡税と世界資本市場		経済月報〔住友銀〕	64—1
不況なき軍縮は可能か—アメリカ経済への衝撃を測る			
	佐伯 安彦	世界週報	45—5
明るい国際収支見通し		世界週報	45—5
アメリカの国際収支	西村 光夫	経済集誌	33—3
訪米経済使節団はなにを得たか	永野 重雄	東洋経済	3165
鉄鋼反トラスト事件	青木 映子	経済人	200
米鉄鋼会社“独禁法違反”の波紋		東洋経済	3165
米国アンチ・ダンピング法改正案の概要について		日本非金屬輸出組合報	8—2
米国のダンピング問題	石崎	経済と外交	434
米国アンティ・ダンピング法改正法案の概要	石崎	経済と外交	429
独禁法違反か否か——大陪審の鉄鋼審理始まる		世界週報	45—15
戦後アメリカにおける企業資金の需給		経済学研究〔北大〕	13—3・4

資本主義世界におけるアメリカの巨大企業

	井上 清	大阪経大論集	41
最近における米国の金融政策		調査月報〔日銀〕	15—3
米国における地域再開発立法と地域失業	氏家 麻夫	レファレンス	157
アメリカにおける都市再開発と中小企業	米花 稔	国民経済雑誌	109—2
アメリカにおける銀行合同の教訓	安原米四郎	金融財政事情	15—6
米国における銀行集中合併の実情と問題点		調査月報〔日銀〕	15—2
アメリカ商業銀行経営上の諸問題点	青木 郁朗	調査月報〔三井銀〕	342
米国における商業銀行の動向		経済調査〔大和銀〕	194
ケネディ減税のゆくえ	房野	経団連月報	12—4
減税の波紋	大森 薫	経済人	196
減税法成立で前途の明るい米国経済		調査月報〔第一銀〕	16—3
判定がつくのが二年先—減税の経済的効果	藤城 博	世界週報	45—13
米国産業に対する減税の影響		世界経済貿易トピックス	390
減税の刺激に大きな期待—先行き明るいアメリカ経済		世界週報	45—1
景気上昇の息まだ長い—減税法案にかける米国経済		時事通信〔金融財政〕	5161
米国の減税法案成立す		調査月報〔興銀〕	90
根深い失業問題		世界週報	45—13
アメリカ：労働協約にみられる賃上げの実態		海外労働経済月報	14—2
鉄道スト寸前に回避		世界週報	45—17
米国の直接投資と我国経済		大和投資資料	347
7%の工業生産成長率		海外貿易情報	165
上昇続けるNY株式		世界週報	45—14
ダウ800ドルに迫る—NY株式		世界週報	45—6
アメリカの所得分配と貧困の動態	小谷 義次	経済学雑誌	48—6
連銀制度・改革論で大揺れ—政府色強めるパットマン法案	鈴木 浩次	時事通信〔金融財政〕	5157
成り行き微妙なパットマン法案		金融財政事情	15—19
旗色の悪いパットマン法案—準備制度の独立性擁護に立ったジロン財務長官		時事通信〔金融財政〕	5198
設備投資9%増を予想		世界週報	45—8
設備投資に期待		世界週報	45—4
アメリカの資金市場	大竹 寛	金融ジャーナル	5—2

国際経済文献資料目録

伝統の中に新産業の息吹き		時事通信〔貿易海運〕	5179
アメリカ産業構造と軍需生産	佐藤 定幸	経済研究〔一橋大〕	14—3
米鉄鋼界・技術革新に熱意		世界週報	45—16
63年の鉄鋼市場（海外市場動向）		海外市場	150
活況続ける自動車市場（海外市場動向）		海外市場	150
好況に強気の自動車業界		世界週報	45—2
アメリカ独占企業と軍国主義	井上 清	大阪経済論集	40
来年度カナダ連邦政府予算案		東京銀行月報	16—4
カナダ：失業保険制度改革の動き		海外労働経済月報	13—12
63年の国際収支（海外市場動向）		海外市場	150
西部カナダにおける経済開発		世界経済貿易トピックス	387
中南米の経済発展	西向 嘉昭	国際問題	48
激動するラテン・アメリカ		東洋経済	3164
苦悩にみちたアメリカの対中南米政策	石風 呂健	アジア経済	5—3
進歩のための同盟について	和泉 喜勝	日本プラント協会会報	9—3
進歩のための同盟への幻滅		A・A通信	246
進歩のための同盟を中心とする米国とラテン・アメリカの関係			
	中屋 健一	国際問題	48
アンデス地域の投資環境	城 隆三	海外経済協力情報	247
1963年ブラジル経済の概観		海外経済協力情報	254
ブラジル鉄鋼産業の生産状況をみる		海外貿易情報	166
ブラジル・外資法細則の公布		東京銀行月報	16—3
ブラジルにおける右翼反乱		エコノミスト	42—16
窮地に立つブラジル経済		貿易と関税	133
1963—4年度の経済指標からみたインフレに苦悩するブラジル経済（1～2）		海外経済協力情報	253～4
ブラジルにおける階級闘争の若干の問題			
	ジオコンド・ディアス	平和と社会主義の諸問題	63
悪化するブラジルの財政事情		海外経済協力情報	239
ブラジルの外資法施行令（上～下）		海外経済協力情報	234～4
1964年のブラジル政治経済の展望		三菱商事海外情報	1・25
ブラジルの銀行機構改革について		東京銀行月報	16—4
アルゼンチンの為替取引規制措置に対する国内の反響と同国経済の動向		海外経済協力情報	253
アルゼンチンの最後の機会		世界経済貿易トピックス	385
アルゼンチン経済大臣の演説とその反響		海外経済協力情報	238

コロンビアの産業開発十ヶ年計画の現状と見通し	三菱商事海外情報	1・25
キューバの社会主義建設——ゲベラ工業相との会見記		
坂本 徳松	エコノミスト	42—9
名を捨てて実を取る——カストロ訪ソの意義		
佐伯 安彦	世界週報	45—8
1964年のメキシコ経済	J. Christman 東京銀行月報	16—3
中南米随一の安定的経済成長——メキシコ	時事通信〔貿易海運〕	5165
ボリビア経済の基礎資料(1~2)	J E T R O貿易情報	165~6
困難なチリの政治と経済の現状	三菱商事海外情報	10—6
さいぎんの東欧経済事情	中ソ事情	1408
海外市場めぐり——東欧諸国	時事通信〔貿易海運〕	5191
立直しに腐心する共産圏経済	時事通信〔金融財政〕	5166
ソ連圏経済の変貌	伊豆 幸子 経済人	200
生産テンポがた落ち——制度的欠陥さらす共産圏	世界週報	45—1
1964—1965年のソ連経済	日ソ東欧貿易調査月報	9—2
1963年度のソ連経済	日ソ経済調査資料	131
ソ連経済の当面する諸問題	日ソ東欧貿易調査月報	9—1
ソ連経済成長の計量経済学的分析の試み		
丹羽 春喜	共産圏問題	8—1
新しいソ連の経済指標	西村 光夫 経済復興	643
ソ連経済の「成長鈍化」について		
V・スタロフスキー	中ソ事情	1423
ソ連経済発展の緊急問題	A・アルズマニヤン 中ソ事情	1418
ソ連経済の過渡的症狀	世界週報	45—20
1963年のソ連経済実績	調査月報〔大蔵〕	53—3
ユーゴビアでの行列買い	世界週報	45—9
ソ連経済の実力	W・ロストウ 中央公論	917
1964年—65年のソ連経済	調査月報〔大蔵〕	53—2
アメリカとの差ますます開く——成長率鈍化に悩むソ連経済		
坂内 富雄	世界週報	45—7
ソヴェトにおける投資効率論の展開(1~2)		
石津 英雄	経済論叢〔香川大〕	35—6, 36—1
1963年度ソ連国民経済の発展	タス通信	635
アルズマニヤン論文——“ソ連経済発展の緊急問題”	タス通信	663
アルズマニヤン論文——“ソビエト経済の諸問題について”	タス通信	661

国際経済文献資料目録

フルシチョフ路線の基本方向	原子林二郎	世界週報	45—3
近代化への険しい道	原子林二郎	世界週報	45—1
ソ連の1964—65年経済		調査月報〔大蔵〕	53—2
ソ連邦の七ヶ年計画完成年度の予算——ソ連とアメリカの軍縮予算にふれて	阿部 勇	経済研究〔明治学院〕	21
スロー・ダウンするソ連経済		アナリスト	10—2
ソ連の1964—65年経済計画		調査月報〔大蔵〕	53—2
依然目立つ産業間の不均衡		時事通信〔貿易海運〕	5199
1964—65年のソ連経済	P. F. ロマコ	中ソ事情	1396
1963年のソ連国民経済実績		中ソ事情	1405
G I Aがソ連経済の動向を公表		東西貿易情報	79
成長率2.5%を下回る——アメリカ政府のソ連経済評価		世界週報	45—4
ソ連経済の成長率と対ソ政策——米国C I Aの推定——	松井	経済と外交	432
米中央情報局のソ連経済力評価		金融財政事情	15—6
ソ連の経済管理機構図		中ソ事情	1399
注目される国際経済への影響——ソ連の新経済計画の動向		貿易と関税	132
ソ連邦七ヶ年計画と経済発展	望月 喜市	立命館経営学	2—5・6
ソ連の1964—65年経済計画		調査月報〔大蔵〕	53—2
新2ヶ年計画の基本的課題	ペ・ロマコ	日ソ経済調査資料	130
ソ連の1964—65年度国家予算関係文書		調査月報〔大蔵〕	53—2
ソ連共産党中央委員会総会決議		世界政治資料	187
ソ連国民の生活水準と消費動向		海外貿易情報	165
ソ連における消費観の変化とその経済的意義		日ソ経済調査資料	139
農工関係の新しい形態	イワン・アルチョーモフ	中ソ事情	1427
アルマ・アタの農工総合体			
	P・カンツェリヤリストフ	中ソ事情	1427
プラス国民経済の化学化	N・フェドレンコ	日ソ経済調査資料	136
非近代性の壁に挑む——ソ連共産党の化学工業総会——			
	原子林二郎	世界週報	45—2
国民経済の化学化を急げ	フルシチョフ	世界週報	45—1
ソ連の化学工業振興策の背景	松井	経済と外交	433
ソ連経済と化学工業	岡 稔	エコノミスト	42—4

化学工業・肥料増進7ヶ年計画		調査月報〔大蔵〕	53—2
ソ連の化学工業		調査月報〔内閣〕	98
化学工業化を急ぐソ連		世界	218
化学工業の急速な発展は農業生産の高揚と国民生活の向上の最重要の条件である			
	フルシチョフ	日ソ経済調査資料	128
ソ連の化学振興計画と農業		研究通信	17—2・3
ソ連経済の化学化	ヴェ・ブシュモフ	研究資料	8—2
国民経済の化学化とは何か？	ブシコエフ	日ソ経済調査資料	134
ソ連化学工業の新7ヶ年計画		日ソ東欧貿易調査月報	9—1
軽工業の発展と化学	N・タラーソフ	日ソ経済調査資料	140
ソ連工作機械工業の諸問題	エム・ペレリマン	日ソ経済調査資料	133
農作にやま明るい見通し		世界週報	45—16
フルシチョフの新農民対策		農林統計調査	155
党の農業集約化路線の遂行にかんする若干の諸問題について		タス通信	711
嵐に立つ処女地開墾——フルシチョフ集約化に賭ける			
	原子林二郎	世界週報	45—14
N・S・フルシチョフ報告“ソ連共産党中央二月総会の農業生産強化にかんする諸決定を成功的に実行するために”		タス通信	672
組織と労働問題に欠陥——ソ連農業の新しい方向			
	田久保忠衛	時事通信〔農林経済〕	5204
現地で見たソ連農業	丸毛 忍	エコノミスト	42—20
集約化ととりくむソ連農業	宮鍋 幟	世界経済評論	8—3
ソ連農業集約化の方向		中ソ事情	1414
ソ連農業の集約化と農業指導の改善	フルシチョフ	中ソ事情	1421
ソ連邦の農業統計		共産圏問題	8—3
ソ連邦における都市の「巨大化」と農業構造の変化			
	的場 徳造	農業総合研究	18—1
ソ連パイプライン建設の内情		調査月報〔日石〕	215
ソ連邦鉄鋼業論(1)	小島 精一	経済論集〔明治学院大〕	3
ソ連極東経済の新動向		日ソ東欧貿易調査月報	9—3
1966—70年の沿海地方経済		中ソ事情	1416
発展するハバロスク地方	A・シチコフ	日ソ経済調査資料	135
沿海州の鉱工業	V・チェルヌイシェフ	日ソ経済調査資料	135
サハリンの現在と将来	P・レオノフ	日ソ経済調査資料	135
東ドイツにおける工業企業管理制度の発展			

国際経済文献資料目録

	林 昭	経営研究	67
1963年の東独経済情勢		東西貿易情報	82
ドイツ農民会議において		平和と社会主義の諸問題	66
東ドイツ経済の現状と展望		日ソ東欧貿易調査月報	9—1
ポーランドの新5ヶ年計画		中ソ事情	1425
ノボートニー・チェコ大統領の年頭演説要旨		東西貿易情報	81
1964年チェコスロバニア国民経済発展計画及び予算		東西貿易情報	82
2—3年で穀物の輸入をやめる	ゴムルカ	中ソ事情	1403
ハンガリーの最近の経済動向と貿易		調査月報〔大蔵〕	53—1
アルバニアの経済事情		日ソ東欧貿易調査月報	9—3
ユーゴスラビアの今日		平和と社会主義の諸問題	65
ユーゴスラヴィアの計画経済制度	野々村一雄	経済研究〔一橋大〕	15—2

VI. 国際経済学

世界貿易拡大要因の再検討	町田 実	世界経済評論	8—4
国際経済論の新しい成果	柴田 裕	世界経済評論	8—5
世界経済論の方法	柳井 哲男	世界経済評論	8—5
「国際経済」と「世界経済」—世界経済論の対象と方法について—	山本二三丸	法経論集	42~43
ランカスターの国際貿易二部門モデルについて	白井 孝昌	大阪大学経済学	13—2
比較生産費原理の妥当性	川島 楊子	世界経済評論	8—4
比較生産費説をめぐって	池本 清	世界経済評論	8—5
後進国における国際分業の原理	谷口 重吉	商大論集	54
再生産と外国貿易	山田喜志夫	政経論集	12—4
独占要因と貿易	岡倉 伯士	山口経済学雑誌	13—6
関税の純粹理論	天野 明弘	国民経済雑誌	109—2
世界市場における競争の二法則	村岡 俊三	商学論集〔西南学院大〕	10—3
景気変動と貿易収支	池本 清	国民経済雑誌	109—2
国際収支分析の方法について	堀 普作	経済評論	19—3
ルドルフ・ブラウワ「社会主義国際分業と社会主義国の外国貿易の経済的利益測定」の諸問題」〈紹介〉	吉信 肅	商学論集〔関西〕	8—6
ソ連邦における外国貿易論の動向と問題点	鈴木 重靖	山口経済学雑誌	14—3
象山の貿易論をめぐって	中野 藤吾	立川短大論集	10

VII. 貿易史

長崎居留地貿易時代及び其後の諸問題	重藤 威夫	経営と経済	98
遣明勘合貿易船法楽舎船の孝察	小島 鉦作	政治経済論叢	13—3
「外国貿易」の生成過程	川島 信義	商学論集〔西南学院大〕	10—3

VIII. 国際経済機構

1. G A T T

解決近い関税格差問題		時事通信〔貿易海運〕	5187
関税格差調整方式大詰めへ——E E C新提案を中心にガットで		時事通信〔金融財政〕	5164
後進国問題に悩むガット		時事通信〔金融財政〕	5166
開放体制移行とガット総会		エコノミスト	42—10
関税一括引き下げのプラスとマイナス	小田切 貢	貿易と関税	130
ガット総会の成果と今後の世界貿易	儘田 清	貿易と関税	134
ガット総会の意義と成果	大谷 邦夫	外国為替	321
ガットに関する覚書	金田 近二	神戸外大論叢	14—4
難航するガット会議と各国の利害	柴崎 芳博	経済評論	19—1
後進国攻勢に揺らぐガット		時事通信〔貿易海運〕	5193
ガット協定と我国貿易の将来	松下周太郎	早稲田商学	167・168
ガット(G A T T)の本質とその思想的先駆者パステリア(2)	岩根 典夫	商学論集〔西南学院大〕	10—2
ガット関係会議の成果		東洋経済	3166
二次産品の輸出補助金廃止	飯野	経済と外交	434
依然多難な関税交渉の前途——米、E E C間になお相当の開き		時事通信〔貿易海運〕	5163
ケネディ・ラウンドの行方——ガット総会終わる		為替市場	67
ケネディ・ラウンド大詰めに——ガット大臣会議に成否かける		時事通信〔金融財政〕	5202
樂觀許さぬ大臣会議——ケネディラウンド成否の岐路に立つ		時事通信〔貿易海運〕	5201
関税一括引き下げ交渉を迎えてW. ブルーメンタール東洋経済			3164
ドゴール拒否権行使の恐れ——ケネディ・ラウンド		世界週報	45—13
ケネディ・ラウンドの幕開け		世界週報	45—20
ガットにおける諸対立と日本の態度		金融財政事情	15—20
関税引き下げ交渉と日本——ケネディ・ラウンド関係会議の焦点			

国際経済文献資料目録

	新実 慎八 エコノミスト	42—21
2. O E C D		
O E C D資料(1)	調査月報〔外務〕	5—1
O E C D資料(2)——経常的貿易外取引の自由化に関する規約および資本移動の自由化に関する規約	調査月報〔外務〕	5—2・3
3. I M F		
I M F東京総会に持ち込まれる国際流動性論争(上)		
	松村善太郎 エコノミスト	42—21
現実的改革をめざす新トリフィン構想	鈴木 浩次 東洋経済	3164
世界経済の新局面とI M F体制	鈴木 浩次 経済評論	19—1
キューバ、I M Fを脱退	米 忠一 世界週報	45—19
国際通貨基金の機能と組織	依光 良馨 産業貿易研究	21
I M Fにおける金の役割	篠宮 経済と外交	433
金為替本位制度の変貌とI M Fの役割	東京銀行月報	16—1

IX. 世界貿易事情

国際間の交流深まる世界の経済	調査月報〔協和銀〕	108
世界貿易の動向	赤松 要 海外事情	12—3
1962年の国際貿易—ガット年次報告から	野上 経済と外交	430
世界貿易機構の新方向	ロワイエ 経済と外交	434
世界貿易の変貌と東西貿易	片山 謙二 世界経済評論	8—1
主要諸国の貿易外収支について	調査	114
1964年の世界の見本市一覧	三菱商事海外情報	10—1
貿易合同会議の成果	海外経済協力情報	241
一体化する世界経済・多角化する経済外交	経済と外交	248
東西アジア地域貿易合同会議における要望	海外経済協力情報	243
新興国の経済・貿易困難はだれが作りだしたか(上～下)	許 乃焜 亜細亜通信	4074～5

X. 日本貿易事情

1. 貿易事情

表説 わが貿易の現況	国際問題シリーズ	37
日本の輸出構造と世界市場	小野一一郎 経済評論	19—1
わが国の東南アジア貿易	伊藤 博教 海外事情	12—3
38年の貿易・貿易規模120億ドルへ	貿易と関税	132

開放経済体制の進行について	小松勇五郎	外国為替	316
自由化と開放経済と世界経済と	神野 正雄	ダイヤモンド	52—3
競争的協調時代の確認——岩佐使節団が持帰ったもの——		時事通信〔貿易海運〕	5205
私は輸出の尖兵		エコノミスト	42—2
貿易は民間の自主性で	水上 達三	エコノミスト	42—3
交易条件と日本の経済発展	河村 鑑男	経済科学	10—4
ワガ国ノ輸出ポジションニツイテ		調査時報〔伊藤忠〕	162
最近における信用状なしの輸出入の動向		調査月報〔日銀〕	15—3
混迷する自由化の潮流		調査特報〔三菱銀〕	7
ことしの貿易はどうなる		時事通信〔貿易海運〕	5154
上期の輸入はどうなる		時事通信〔貿易海運〕	5190
38年度の輸出目標達成の見透し		日本機械輸出組合	12—2
輸出はこうすれば伸びる(1~8)		東洋経済	3147~50・52~6
新年度の輸出見通しは暗くない	菊村 秀夫	東洋経済	3147
1963年の貿易界の回顧	橋本栄一他	三菱商事海外情報	1・25
各国との貿易における諸問題について		日本非鉄金属輸出組合報	8—2
わが国貿易業の実態		日本貿易ニュース	569
貿易実態調査		貿易ジャーナル	59
商社収益の減少, 深刻化		時事通信〔貿易海運〕	5181
世界的高金利と日本	中野 正一	エコノミスト	42—13
日本のとるべき道——名実ともに先進国へ		貿易ジャーナル	57
増加する貿易付帯サービス経費		東洋経済	3158
貿易関係前向きに改善		時事通信〔貿易海運〕	5204
経済運営のあり方——欧州と日本	佐藤喜一郎他	経団連月報	12—1
対外経済取引法案に就て	大慈弥嘉久	経済人	196
国際分業への対応	林 雄二郎	中央公論	915
海外輸出会議の開催に疑問		時事通信〔貿易海運〕	5204
横浜貿易の構造(2)	久保田 順	経済系	55・56
地域港の輸出構造	大畑 弥七	世界経済評論	8—1
期待されるジェトロの活動強化		時事通信〔貿易海運〕	5161
日台経済断絶すれば——輸出入とも影響大きい		時事通信〔貿易海運〕	5156
日本経済に対するアフリカ市場の重要性			
	伊藤 敬	海外事情	12—3
今後のアフリカ貿易の問題点	山口為一郎	アフリカ	4—6
岐路に立つわが対アフリカ貿易	山本	経済と外交	434

国際経済文献資料目録

EECと日本経済	水田 博	海外事情	12—3
対EEC統一交渉は時期尚早——対日差別対策に差別自由化も——		時事通信〔貿易海運〕	5166
日英貿易構造に変化の兆		時事通信〔貿易海運〕	5173
経済拡大に努力する英国の展望、並に日英貿易事情		三菱商事海外情報	10—5
第1回日仏定期貿易協議について		日本貿易ニュース	571
日本、オーストラリア貿易交渉の妥結 沖本		経済と外交	429
経済交流は大きく伸展——日印貿易事情		海外貿易情報	165
かたよった対米貿易依存を分析する		貿易と関税	133
アメリカの好況で対米輸出は大幅に伸びる		ダイヤモンド	25—20
日米間の矛盾の激化と「日米貿易経済合同委員会」	大日向 隆	経済	8
対ブラジル企業進出のあり方		海外貿易情報	164
高橋駐ウルグアイ大使のラフタ問題に関する在アルゼンチン日本商工会議所 における講演速記録		ラテン・アメリカ経済統合情報	12
商品別に見た輸入急増の実態		東洋経済統計月報	24—5
むずかしい国際収支の改善 平山 裕次		エコノミスト	42—17
国際収支改善の決め手に——貿易金融の実態と今後の方向		時事通信〔貿易海運〕	5190
国際収支と経済成長 金森 久雄		エコノミスト	42—14
国際収支問題の本質と金融引き締め政策	高橋 亀吉	金融財政事情	15—4
国際収支改善の方途 羽柴 忠雄		ダイヤモンド	52—20
国際収支の現状と対策 小宮隆太郎		経済月報〔静岡経研〕	15
国際収支と外資導入 尾崎 英二		経済セミナー	95
国際収支見通しをきる		為替市場	61
国際収支の見通しと問題点 高橋 亀吉		東洋経済	3146
日本の貿易収支 丸茂 明則		国民経済	95
国際収支早期改善論 中村 孝士		財経詳報	531
国際収支構造の変革 石丸 義富		財経詳報	525
39年度国際収支の展望 伊藤隆之助		為替市場	69
長期的国際収支の展望 矢矧		富士タイムズ	14—5
著しい国際収支の悪化		経済月報〔住友銀〕	5
貿易収支改善のメド立つ		ダイヤモンド	52—50
国際収支の天井はなぜ低い		東洋経済	3146
国際収支の好転はいつか		時事通信〔金融財政〕	5199

貿易外収支の構造変化と問題点	柏木 正彦	金融ジャーナル	5—5
世界経済の発展と国連からみた国際収支の前途			
	内田 忠夫	ダイヤモンド	52—22
成長の足をひっぱる国際収支の問題	矢部 治	ダイヤモンド	52—22
変わってきた国際収支悪化の周期(上～下)		ダイヤモンド	52—4～5
新年の国際収支と景気の見通し	吉野俊彦他	ダイヤモンド	52—1
国際収支対策の転機	木村禧八郎	外国為替	314
国際収支の現状と見通し	内田 忠雄	外国為替	314
最近の国際収支の構造		平和経済	30
国際収支はいつ立ち直るか		ダイヤモンド	52—15
貿易収支と貿易外収支には不利の傾向		ダイヤモンド	52—11
最近の在庫変動と国際収支	金森久雄他	金融財政事情	15—4
貿易外収支の構造変化と問題点	柏木 正彦	通商産業研究	121
貿易収支の動向と問題点	本多 秀久	通商産業研究	121
最近の国際収支	藤咲 浩二	通商産業研究	121
国際収支の危機をもたらしたのもの——貿易外収支の構造的特質			
	安原 和雄	エコノミスト	42—10
六月には十五億ドル台割るか		エコノミスト	42—11
手持外貨は果たして過少か	富塚文太郎	エコノミスト	42—13
国際収支のウィーク・ポイント	久保田高明	季刊調査と研究	3—1
国際収支と輸入依存度	田中 喜助	貿易と関税	131
国際収支と経済成長(2)		エコノミスト	42—16
国際収支の問題はヤマを越した	小林 正太	ダイヤモンド	52—18
国際収支に改善の兆なし——輸出増大、輸入削減ともに困難		時事通信〔貿易海運〕	5171
国際収支はどうなる——上期の収支見込みは		為替市場	67
当面の国際収支動向		勸銀ニュース	3・25
国際経済の発展と日本の国際収支	加藤 正秀	経済評論	19—3
国際収支危機の深化とその特質	川尻 武	経済評論	19—3
国際収支構造の変化	北田 芳治	経済評論	19—3
中期的対策を要する国際収支問題	藤田 信正	財經詳報	536
貿易外収支と外資導入	内藤 義生	金融ジャーナル	5—5
貿易外収支の赤字をどうするか	平山 裕次	貿易と関税	132
貿易外収支の実体とその改善方策	窪寺 徳寛	調査時報〔富士銀〕	64—3
貿易外収支対策	下条進一郎	外国為替	317

国際経済文献資料目録

わが国の貿易外収支の構造と問題点		経済月報	151
国際収支の好転はいつか——貿易外		時事通信〔金融財政〕	5201, 3~4
8条国移行の問題点	尾崎 英二	為替市場	66
IMF 8条国移行を控えて		為替市場	61
8条国の幕開く		為替市場	67
IMF 8条国移行とこれをめぐる諸問題		日本貿易ニュース	570
IMF 8条国移行に当って	佐藤喜一郎	経団連月報	12—4
8条国移行と財政、金融政策	隈部 大蔵	財経詳報	540
先進国への仲間入りで国際協調の義務増大		ダイヤモンド	52—11
八条国移行に際して	渡辺 誠	外国為替	319
八条国移行にあたって	井上 薫	外国為替	319
IMF 八条国移行と今後の開放体制化問題			
	堀江 薫雄	外国為替	319
日本は八条国に移行		貿易ジャーナル	60
八条国移行と国際短資対策（中）		時事通信〔金融財政〕	5191
開放経済に耐える道——八条国としての反省と展望——			
		時事通信〔貿易海運〕	5189
八条国移行後の経済政策		経済調査〔大和銀〕	193
八条国移行の意義と問題点		貿易と関税	134
「八条国」と中進国の矛盾と限界		経済評論	19—5
IMF 八条国移行に当って	佐藤喜一郎	調査月報〔三井銀〕	345
IMF——コンサルテーションとその周辺		世界経済評論	8—1
IMF 八条国移行をめぐって	鈴木 秀雄	東商	199
IMF 八条国移行と為替管理の根本的改正			
	尾崎 英二	外国為替	318
貿易金融の回顧と展望	金子 儀雄	外国為替	319
昭和38年貿易金融の回顧と展望		日本貿易ニュース	567
昭和38年中の貿易金融の回顧	金子 儀雄	為替市場	66
為替収支の推移		季刊外国為替	13
外資法及び関係法令の改正について（上）	西垣 昭	財経詳報	540
外為法の一部改正と関連政省令の改正について			
	宮崎 知雄	財経詳報	544
輸入貿易管理令の改正	黒田 明雄	外国為替	321
外為法改正について	今泉 一郎	外国為替	318
わが国の為替管理制度	坪沼 俊吉	経済セミナー	91
外資法の改正	西垣 昭	外国為替	321

八条国移行と外資問題		アナリスト	10—3
外資導入雑感		アナリスト	10—2
国際収支と外資導入	尾崎 英二	経済セミナー	95
外資導入の現状と問題点		貿易と関税	133
外資自由化と外資市場	片桐 良雄	貿易と関税	132
外資の進出にどう対処するか	日下部光昭	貿易と関税	134
資本自由化をめぐる諸問題		経済月報〔三和銀〕	326
外資法改正の内容と背景	堀 太郎	外国為替	318
資本輸出促進策を実施		経済月報〔住友銀〕	5
第3回日米貿易経済合同委員会を顧みて			
	E・ライシャワー	東洋経済	3154
第3回日米貿易経済合同委員会		前衛	220
第3回日米貿易経済合同委員会		経済と外交	431
第3回日米貿易経済合同委員会	坂内 富雄	外国為替	316
日米貿易・経済会議の成果	A・Z・ガーディナー	経済人	198
日米貿易経済合同委員会終わる		為替市場	63
日米合同委の焦点		時事通信〔貿易海運〕	5161
日米貿易経済合同委の論点		エコノミスト	42—6
日米経済委の重要性と日本の政治力		貿易ジャーナル	58
2. 貿易政策			
再検討必要な輸出自主規制		時事通信〔貿易海運〕	5182
国際競争力強化のための税制措置	田中誠一郎	財経詳報	541
公定歩合抜き打ち引き上げ——輸入担保率の引き上げも実施		時事通信〔金融財政〕	5186
延払い輸出の振興とその問題	杉山弥太郎	貿易と関税	131
関稅定率法等の改正について		日本貿易ニュース	565
関稅一括引き下げとわが国の關稅政策	佐々木庸一	財経詳報	525
開放經濟体制への移行と關稅率改正	佐々木庸一	経団連月報	12—2
開放經濟下の關稅政策	尾関 将玄	貿易と関税	130
關稅率改正についての關稅率調査部會報告		日本貿易ニュース	563
国際競争力強化のための税制措置	田中誠一郎	外国為替	321
新しい輸出振興税制(1~6)		時事通信〔金融財政〕	5196~7, 201~2, 5~6
輸出振興と經濟協力の新予算		日本機械輸出組合	12—2
輸出振興税制について		電線	217
輸出振興税制について		日中輸出入組合旬報	7

国際経済文献資料目録

輸出振興はまず法制の整備から	藤本 裕	貿易ジャーナル	59
税制、金融など改善を要望	藤本 裕	貿易と関税	132
法の整備による経済体制の強化	林 義郎	貿易と関税	130
輸出振興税制について		日本非鉄金属輸出組合報	8—3
輸出振興税制について		日本貿易ニュース	568
開放体制下の輸出金融	田中誠一郎	通商産業研究	122
開放体制下の貿易金融	金子 儀雄	貿易ジャーナル	60
輸出金融改善の方向		時事通信〔貿易海運〕	5202
まず運賃収支の均衡を——船腹拡充策の背景と問題点		時事通信〔貿易海運〕	5179
経済外交に忙しい財界		時事通信〔貿易海運〕	5172
波紋投げた「経済外交改善案」		時事通信〔貿易海運〕	5197
貿易、為替の自由化と関税		調査	115
新国際情勢下における通商政策	山本 重信	東商	202
懸念される輸出意欲の低下		貿易と関税	134
自由化にいかにも備えるか	加藤 義郎	世界週報	45—1
わが国貿易自由化の進展過程	高後 虎雄	経済経営論集	29
経済自由化とその進路	北村 正次	早稲田商学	167・168
開放経済とわが国通商政策の方向	福田 一	日本貿易会報	107
わが国貿易政策のあり方		日本貿易ニュース	562
日本経済の開放体制移行について		勧銀ニュース	4・25
開放経済下のわが国通商政策の方向	大慈弥嘉久	財経詳報	525
開放体制下の経済外交の課題	中山 賀博	経済と外交	428
開放経済とわが国通商政策の方向		横浜商工月報	178
体験からみた経済協力の問題点と対策	高杉普一他	経団連月報	12—3
開放経済に耐える道		時事通信〔貿易海運〕	5189
開放経済体制の確立と意義		大和投資資料	346
開放体制と外国資本	石井 安士	エコノミスト	42—7
開放体制をどう思う		エコノミスト	42—11
最近の国際経済の動向と日本の解放体制移行	鈴木 浩次	調査資料	128
輸出振興と貿易障害の除去		貿易と関税	132
開放体制下の輸入政策——輸出振興のための輸入促進		貿易ジャーナル	57
先進諸国と積極的交流を図る——経済外交の新課題		時事通信〔貿易海運〕	5155

輸出進行に全力尽す——福田通産相に聞く		時事通信〔貿易海運〕	5153
昭和39年度輸出貢献企業認定要領		貿易ジャーナル	65
自由化のスケジュール		エコノミスト	42—11
貿易自由化と消費財輸入	藤井 潤一	季刊調査と研究	3—1
自由化率九三パーセント		貿易ジャーナル	60
自由化いよいよ最終段階に入る		貿易と関税	132
自由化こそ海外市場拡大のチャンス		ダイヤモンド	52—11
輸出会議の内容とその役割		日本貿易ニュース	564
最高輸出会議と国際情勢		貿易ジャーナル	58
最高輸出会議から		時事通信〔貿易海運〕	5159
来年度輸出目標に挑む——最高輸出会議		時事通信〔貿易海運〕	5156
進展する生産者の対外直接販売(上～下)——自主的輸出戦略への機構を整備		時事通信〔貿易海運〕	5173～4
観光収支の現状と改善対策	中村 徹	貿易と関税	134
観光渡航・外国映画等の自由化	川野二三夫	外国為替	320
E E C交渉にどう対処する	古野 孝男	時事通信〔貿易海運〕	5203
対E E C通商交渉の新局面		為替市場	69
E E Cとの通商交渉の方向		時事通信〔貿易海運〕	5173
わが国の大洋州市場・ラテンアメリカ市場・西アジア市場・アフリカ市場の輸出 対策		貿易ジャーナル	65
'64アメリカ市場進出の構想		貿易ジャーナル	57

XI. 日本産業別貿易事情

日本産業の国際競争力判定(1～8)		東洋経済	3146～50 3152, 3155～6
おし寄せる舶来品		調査特報〔三菱銀〕	4
再評価さるべき対西欧貿易		調査月報〔東海銀〕	200
主要産業の現状と見通し		調査月報〔東海銀〕	198
39年度の輸出目標62億ドルの達成は確実		ダイヤモンド	52—6
官民一体の振興体制へ——開放経済下初の最高輸出会議		時事通信〔貿易海運〕	5206
国際収支を左右する輸入増加のなか身と見通し		ダイヤモンド	52—13
安定路線を求めて苦悩する石油業界		ダイヤモンド	52—18
今後の石油対策はどうしたらよいか	三村 起一	ダイヤモンド	52—10
石油産業の現況と問題点		調査月報〔第一銀〕	16—1
用途減税に切りかえられたナフサ関税		日本経済のうごき	125

国際経済文献資料目録

鉄鋼輸出について	安部	調査月報〔協和銀〕	111
I H F 八条国移行と鉄鋼業		鉄鋼界	14—4
世界最強の日本鉄鋼界	荻原阿爾多	ダイヤモンド	52—1
鉄鋼輸出		鉄鋼界	14—5
関税一括引下げ交渉と日本鉄鋼業	佐々木茂行	鉄鋼界	14—5
発展する鉄鋼業とその問題点	永野 重雄	経団連月報	12—3
鉄鋼業界にぬぐえぬ不安		東洋経済	3163
海上運賃の動向と鉄鋼輸出		旬報	390
国際相場高騰と対ガット配慮、鉛、亜鉛繰上げ自由化の背景		時事通信〔貿易海運〕	5178
非鉄金属製錬業界		大和投資資料	345
自由化と非鉄金属業界	楢原良一郎	経団連月報	12—2
年々高まる輸出努力——非鉄金属の39年度目標決まる		時事通信〔貿易海運〕	5193
輸入機械の動向		貿易ジャーナル	59
伸びるプラント輸出	吉田 勇	貿易ジャーナル	59
プラント輸出の推進体——日本プラント協会の現状		貿易ジャーナル	59
プラント輸出について	高橋 共之	産業機械	163
プラント輸出戦略論	戸島 勝三	エコノミスト	42—18
航空機工業——激化する国際競争		世界経済評論	8—4
輸出に活路を求める航空機業		東洋経済	3164
電子工業は質的発展の転期	関山 吉彦	貿易ジャーナル	57
外国メーカーと匹敵できる産業機械工業	川崎 順	金融ジャーナル	5—5
全般に落ち着いた足どり——輸入増勢基調の中の機械類		時事通信〔貿易海運〕	5181
鍛圧機械業界の現状と問題点		経済月報〔三和銀〕	324
輸出の拡大を図るカメラ業界	田村 忠男	貿易ジャーナル	58
輸出船ブームの裏側で	岡部 貞雄	エコノミスト	42—3
にらまれる日本造船界		時事通信〔貿易海運〕	5168
合理化こそ“世界一”への道——第二次輸出船ブームの実態		時事通信〔貿易海運〕	5165
造船も波乱含みの成長期へ		時事通信〔貿易海運〕	5157
協調しいられる造船界		時事通信〔貿易海運〕	5185
自動車輸出の現況と展望	角田平八郎	海外事情	12—3
いよいよ動きだした外車の上陸作戦		東洋経済	3164

乗用車，早期自由化の背景		日本経済のうごき	128
自由化前夜の「車の戦い」		エコノミスト	42—19
自由化を迎える自動車業界		調査月報〔拓銀〕	146
新局面迎えた乗用車自由化		時事通信〔貿易海運〕	185
海外へ進出する日本の車		海外貿易情報	163
日本の自動車工業	荻原阿爾多	ダイヤモンド	52—3
自動車工業	伊藤喜三郎	金融ジャーナル	5—1
態勢ととのえる外車進出		日本経済のうごき	125
好調続くセメント輸出		時事通信〔貿易海運〕	5198
輸出優位のセメント工業		貿易ジャーナル	65
セメント業界		大和投資資料	345
板ガラス工業の将来		貿易ジャーナル	65
“輸出好調” テコに合理化（肥料業界）		時事通信〔貿易海運〕	5155
アルミニウム工業の現状と問題点	安田幾久男	経団連月報	12—4
改善要す化学品輸出	牟田中道夫	貿易ジャーナル	58
わが国プラスチック業界における競争と協調		調査月報〔長銀〕	79
わが国板ガラス工業の現状		経済調査〔大和銀〕	194
家庭電気機器の輸出とその振興	松下 正治	経済人	197
自由化に対抗しえない日本農業	川上 正道	東洋経済	別冊新年号
豚肉に減免税の特別措置——自由化攻勢に苦悩する農林省		時事通信〔農林経済〕	5172
米麦の不振で生産前年並み——年次報告と農業施策		時事通信〔農林経済〕	5161
準内地米追加輸入必至か——外米輸入再開にわく貿易業界		時事通信〔農林経済〕	5192
昭和39年度上期農水産物輸出会議の開催		農林水産物の貿易	448
昭和39年度農水産物輸出会議		農林水産物の貿易	447
本格化するアメリカ食品の日本上陸		ダイヤモンド	52—7
砂糖自由化と精糖業界の動向		日本経済のうごき	126
木材産業の現状と見通し		調査月報〔拓銀〕	146
曲り角にきた日本綿布の対米輸出	横山 建治	輸出綿糸布月報	14—1
香港市場の横顔	新田 義則	輸出綿糸布月報	14—2
絹，毛，化繊——その輸出の前途	野口 一郎	貿易ジャーナル	61
外貨手取率高い繊維輸出		貿易ジャーナル	65
毛製品輸出1億2千万ドル突破		時事通信〔貿易海運〕	5176
生糸，絹織物の輸出はようになる		時事通信〔貿易海運〕	5157
合成繊維——激化する国際競争（1）		世界経済評論	8—2

国際経済文献資料目録

セイロン向け日本綿布輸出の見通し	鈴木 敏通	輸出綿糸布月報	14—2
輸出雑貨の動向をかたる		東商	202
伸び悩む雑貨輸出	牟田口道夫	時事通信〔貿易海運〕	5158
雑貨輸出の問題点		時事通信〔貿易海運〕	5159~60, 62~4
「雑貨」は語る	赤羽 久子	貿易ジャーナル	57
海運収支改善は可能か		時事通信〔貿易海運〕	5200
海運国際収支と船腹拡充	山本 一郎	貿易と関税	133
海運におけるナショナリズムとインターナショナリズム			
	岡庭 博	世界経済評論	8—4
波高き「海運の自由」	児玉 忠康	経済人	199
赤字に悩む「海運収支」		調査特報〔三菱銀〕	5
海運はふたたび有望産業へ		ダイヤモンド	52—5
日本海運の現状と将来		調査月報〔内閣〕	99
海運国際収支をめぐる諸問題	宮川 浩一	金融ジャーナル	5—5
貿易外収支と海運問題	米田富士雄	東商	200
わが国際収支に占める海運収支の地位	米里 正明	財經詳報	538
海運国際収支改善策	梶田 久春	財經詳報	537
貿易外収支と海運の国際収支	赤羽 憲男	国民経済	95
輸入原料の輸送の推移と海運業の問題点			
	田部 三郎	鉄鋼界	14—1

XII. 世界産業貿易事情

潜行する国際カルテルと独禁法の立場		東洋経済	3147
各国の関税制度と綿糸布関係関税率表			
	小関 新一	輸出綿糸布月報	14—2~4
1963年の世界の鉄鋼業の進歩		鉄鋼界	14—5
世界鉄鋼貿易における変化と趨勢	未岡 俊二	産業貿易研究	21
需要増で鉄鋼界立ち直る		世界週報	45—2
E C S C 内部にも反対意見——鉄鋼関税引き上げをめぐって		貿易と関税	131
アジアの鉄鋼生産は急増を予想される		調査月報〔大蔵〕	53—2
ソ連鉄鋼業論	小島 精一	鋼材倶楽部情報	390
ソ連鉄鋼業の現況		鉄鋼界	14—4
ヨーロッパ・ロシアの鉄鋼業——ソ連邦鉄鋼業論(2)			
	小島 精一	経済論集〔明治学院大〕	4

ヨーロッパ諸国の原子力		原子力海外事情	9—2
鉄鋼関税引き上げへ（E C S C）		世界週報	45—5
世界の石油生産：その見通しと問題点		調査時報〔日石〕	218
増大する世界の石油生産		三菱商事海外情報	10—7
第5回石油輸出国機構会議	加藤	経済と外交	432
中共の石油事情	三木建一郎	アジア経済	5—2
ソ連石油と国際石油カルテル	白石 儀信	経済評論	19—4
値上がり傾向続く——穀物、非鉄金属が顕著		世界週報	45—6
堅調を続ける国際商品市況		ダイヤモンド	52—4
国際毛製品協定はできるか		時事通信〔貿易海運〕	5188
国際協定へ“半歩前進”——毛製品欧米会議		世界週報	45—14
最近の騰価格と国際砂糖協定	川上	経済と外交	428
行悩む買過ぎ原糖の処理——転売で国際糖価にもひと波乱		時事通信〔貿易海運〕	5170
1962年の世界機械貿易，世界の機械貿易額 285 億ドル		日本機械輸出組合	12—3
海外主要造船所手持工事量一覧表		海外造船事情	90
1963年に於ける成約市場（造船）		海外造船事情	91
1958—1962年主要造船国商船建造量		海外造船事情	91
ヨーロッパ造船産業の現況打開について		海外造船事情	91
化学工業の道はけわしいが前途に希望	荻原阿爾多	ダイヤモンド	53—2
ソ連の化学肥料増産7ヶ年計画		調査月報〔大蔵〕	52—4
世界アルミニウム工業の概観		軽金属情報	408
日本のカメラ輸出	弥富 邦夫	海外事情	12—3
本格的な輸出態勢を進める電機工業	荻原阿爾多	ダイヤモンド	52—5
電気機器の輸出と今後の課題	河内 拓爾	海外事情	12—3
世界の農産物貿易問題の焦点	逸見 謙三	東洋経済	別冊新年号
世界農産物市場の動向と日本農業	的場徳造他	世界経済評論	8—3
世界農産物市場の動向とアメリカ農業	尾崎忠二郎	世界経済評論	8—3
注目される世界農産物貿易——世界農業の方向を示唆する E E C 共通農業政策の動き	松岡 将	貿易と関税	133
小麦の生産，流通，消費構造と世界市場（2）			
	井野 隆一	産業貿易研究	19
じかに触れた世界の農業	加藤俊次郎	時事通信〔農林経済〕	5155
欧州の農産物価格政策をみる（上～下）	島津 猛	時事通信〔農林経済〕	5159～60
最近における世界綿製品の生産，貿易に関する討論		輸出綿糸布月報	14—2

国際経済文献資料目録

最近における1次産品市況上昇の背景		調査月報〔日銀〕	15—1
海外市況上昇の実態と影響	吉野 道夫	エコノミスト	42—1
北パラナを襲った降霜の弊害——世界コーヒーへも大きく影響		東京銀行月報	16—2
バナナ——第一次産品シリーズ	高松	経済と外交	434
綿花——第一次産品シリーズ	松浦	経済と外交	431
米——第一次産品シリーズ	吉川	経済と外交	430
天然ゴム——第一次産品シリーズ	加藤	経済と外交	433
砂糖——第一次産品シリーズ	池川	経済と外交	432
コーヒー——第一次産品シリーズ	松浦	経済と外交	432
“海運戦争”さらに激化か——二重運賃制に挑戦したFMC		時事通信〔貿易海運〕	5196
妥協か徹底闘争か——二重運賃制問題の矛盾		世界週報	45—17
今度は海運戦争の恐れ		世界週報	45—2

XIII. 東 西 貿 易

東西貿易は果たして拡大するか	有木宗一郎	エコノミスト	42—20
共産圏貿易の多様化へ	佐伯 安彦	世界週報	45—20
新年度の東西貿易	福井 慶三	経済人	196
共産圏貿易の動向と日本		アナリスト	10—2
1963年度朝日貿易実績と問題点		朝鮮貿易月報	19
中共とキューバに輸出攻勢		世界週報	45—8
中国とラテン・アメリカ諸国との経済貿易関係の発展			
	李 強	亜細亜通信	4079
食違う共産圏貿易政策——友邦英国に手を焼く米国		時事通信〔貿易海運〕	5174
東西貿易の解釈で対立(米国と西欧)		世界週報	45—7
西欧、中共市場拡大で競争		世界週報	45—9
西欧の対中共貿易		調査月報〔大蔵〕	53—3
西欧に傾く中共の対外貿易		海外貿易情報	166
共産圏市場に夢をかける西欧諸国	F・モーレー	ダイヤモンド	52—17
キューバにバス輸出(イギリス)		世界週報	45—4
中英貿易について		亜細亜通信	4065
英実業家のみた東西貿易		貿易と関税	131
西独の共産圏貿易ふるわず		世界週報	45—20
波紋呼ぶか新貿易協定(フランスとソ連)		世界週報	45—7
仏、ポーランド貿易協定の成立と今後の対共産圏貿易			

		東西貿易情報	81
サハラ原油輸入交渉進む(中共とフランス)		世界週報	45—5
フランスの中共承認と対中共貿易の今後		ダイヤモンド	52—6
フランスの対中共貿易	中野	経済と外交	431
中共貿易(フランス)		経済人	199
米国の対ソ小麦輸出の経済的効果		東洋経済	別冊新年号
痛しかゆしの米国の立場——英の対キューバ・バス輸出の波紋		時事通信〔貿易海運〕	5158
共産圏貿易にも多極化の兆——崩れ行くアメリカ指導体制			
	安藤 元雄	世界週報	45—9
アメリカは東西貿易をこうみる P. H. トンザイス		ダイヤモンド	52—14
ソ連経済の動向と東西貿易の展開	池田 顕昭	日ソ経済調査資料	132
ソ連とデンマークの新商品取引協定		日ソ東欧貿易調査月報	9—3
ソ連、西独貿易に困難が発生		中ソ事情	1408
セイロン共産圏諸国との貿易の批判		海外経済協力情報	244
日ソ貿易ABC		日ソ経済調査資料	135
日ソ貿易の焦点		貿易ジャーナル	59
日ソ貿易発展への地固め		エコノミスト	42—8
日ソ貿易1964年の展望	伊東	経済と外交	432
日ソ貿易の展望	山本 正美	エコノミスト	42—4
日ソ貿易交渉の妥結について		日本貿易ニュース	566
日ソ貿易交渉の妥結について		日ソ東欧貿易調査月報	9—2
渋いソ連側の買付け態度——難航もようの日ソ通商交渉		時事通信〔貿易海運〕	5160
1964年日ソ貿易議定書		日ソ経済調査資料	132
現実的になったソ連側の態度——日ソ貿易交渉の問題点を見る		時事通信〔貿易海運〕	5162
急増する対ソ“プラント商談”	山本 正美	エコノミスト	42—20
日本の共産圏貿易について	堀 新助	海外事情	12—3
日中貿易の飛躍的發展の可能性	米沢 秀夫	アジア経済旬報	562・3
日中貿易15年史(上～下)	林 茂	アジア経済旬報	566～8
新段階を迎えた日中貿易		エコノミスト	42—11
日中貿易の現状と展望		大和投資資料	346
日中貿易の概観		調査月報〔内閣〕	97
日中貿易の現状と今後の問題	秀島司馬三郎	東商	201
日中貿易の現状と将来	宿谷 栄一	経済セミナー	94

国際経済文献資料目録

1963年の日中貿易		日中輸出入組合旬報	4
九年ぶりに「中国経済展」開く		エコノミスト	42—14
中国展にみる日中貿易の将来		東洋経済	3162
南漢宸談話の意味するもの	岩村三千夫	アジア経済旬報	571
中国経済貿易展をみる	渡辺 茂	エコノミスト	42—18
組合の部会長を中心に南漢宸先生と懇談		日中輸出入組合旬報	11
南漢宸を囲んで日中経済関係の発展を語る		東洋経済	3163
新しい日中関係のために、	南漢宸、河合良成	エコノミスト	42—18
中国経済貿易展覧会を見る	星野 直樹	ダイヤモンド	52—50
对中国貿易の発展方向——資本主義貿易の拡大を企図する中国の真意			
	米沢 秀夫	貿易と関税	131
松村訪中、予期以上の成果		エコノミスト	42—19
中国からみた日中貿易	呉 曙 東	エコノミスト	42—7
日本および西欧の対中共貿易の変遷	佐藤 和彦	世界経済評論	8—4
前向きになった中共貿易と業界の動き		ダイヤモンド	52—10
中共と日中間題の展望——日中貿易と日共の中共支持をめぐって		研究通信	17—18・19
日中関係の現状と中国の態度	竹内 静子	エコノミスト	42—17
中共貿易拡大の可能性	谷敷 寛	時事通信〔貿易海運〕	5176
日中関係の現状と中国の態度		エコノミスト	42—17
日中貿易拡大の条件		エコノミスト	42—18
仏の中共承認と日中貿易	武村 忠雄	経済復興	638

XIV. 外国為替・国際通貨・国際投資

国際金融	坪沼 俊吉	経済セミナー	93
国際通貨、金融システムの動向	大宮 俣一	経済論集〔明治学院大〕	4
最近の国際金融問題	渡辺 誠	経済月報〔静岡経研〕	13
国際収支の構造変化	建元 正弘	金融ジャーナル	5—1
国際通貨制度の現状と将来		東洋経済	別冊新年号
金融政策の国内的、国際的目的	M. Gilbert	調査月報〔大蔵〕	53—1
世界の金生産と通貨供給	W. Carter	調査月報〔大蔵〕	53—1
金融政策の国内的、国際的目的	E. Bernstein	調査月報〔大蔵〕	53—1
世界的金利時代の到来か——英公定歩合引き上げ波紋			
		エコノミスト	42—11
海外金利の動向		調査特報〔三菱銀〕	8
国際金融の不景気な底流	米 忠一	世界週報	45—13

最近における国際金融市場の動向		調査月報〔日銀〕	15—3
1964年の国際経済	尾崎 英二	外国為替	314
国際通貨制度改革の方向	坪内 富雄	世界週報	45—9
国際金融機構についての一考察	岩野 茂道	経済学研究〔九大〕	29—2
『国際金融の新しい潮流』三論文への批判			
	永川 秀男	金融財政事情	15—19
国際金融の新しい潮流	村野 孝他	金融財政事情	15—15
ドル体制危機と国際通貨制度の動向	中島 邦藏	世界経済評論	8—2
国際流動性論議の新しい展開		東洋経済	3163
国際流動性をめぐる諸問題		勸銀時報	8
国際流動性と流動資産の選好	則武 保夫	世界経済評論	8—5
国際流動性と金価格引上案	宮田喜代藏	商学論究〔関西学院大〕	11—3
国際流動性増加案	ロイ・ハロッド	東京銀行月報	16—4
I M F総会における国際流動性の問題		調査月報〔第一銀〕	16—1
国際流動性問題とわが国の立場	行徳 武幸	調査時報〔富士銀〕	64—3
国際流動性をめぐって		調査月報〔第一銀〕	16—1
国際流動性問題の進展		経済月報〔住友銀〕	1
欧州資本の流動化構想		経済月報〔住友銀〕	3
国際流動性と日本	高橋 正雄	外国為替	314
国際流動性をめぐる対立調整へ——注目される今日のB I S総裁会議		金融財政事情	15—20
国際流動性問題研究の背景		調査月報〔大蔵〕	53—3
国際流動性のうらおもて		為替市場	69
国際流動性問題の展開	殖田 春荘	為替市場	63
国際流動性と外債市場についての印象記			
	平田敬一郎	経団連月報	12—1
国際流動性問題の発展	外山 茂	経団連月報	12—1
国際流動性の問題(1~2)	藤田 正寛	金融ジャーナル	5—2~3
下半期の主要通貨		為替市場	65
ドル危機と利子平衡税をめぐって	安田 正美	経済	8
国際通貨体系におけるドルの現状	富塚文太郎	経済研究〔一橋大〕	15—2
ドルの輸出予約、機をのがすな		時事通信〔金融財政〕	5206
ドル防衛政策の強化と世界経済	富塚文太郎	国民経済	93
英国の総選挙とポンドの行方	村野 孝	為替市場	69
ポンド対策と所得政策	石川 精一	為替市場	69
再調整必要か、マルクとリラ		エコノミスト	42—21

国際経済文献資料目録

マルク再切上げ論	吉田優文子	経済人	198
西独マルク切上問題		三菱商事海外情報	10—5
ルーブルについての若干の問題	鈴木 重靖	山口経済学雑誌	13—3
ソ連の金準備		調査月報〔大蔵〕	53—2
国際金融体制と円の立場	三木 邦男	金融財政事情	15—1
円の危機と金	天利 長三	アナリスト	10—1
国際通貨としての円	近藤 鉄雄	エコノミスト	42—16
B I Sのユーロダラー秘密報告		金融財政事情	15—10
八条国移行と国際短資対策——最初のユーロマネーの動きをみる		時事通信〔金融財政〕	5190
ペールを脱いだ金プールとユーロ・ダラー市場		アナリスト	10—3
ユーロ・ダラーの検討	田中 金司	商学論究〔関西学院大〕	11—3
国際金融市場におけるユーロ・ダラーの意義		経済月報〔住友銀〕	5
インフレをめぐる政府と中央銀行	吉野 俊彦	エコノミスト	42—19
A D E L Aの会議と欧州資本市場について	三木 邦男	日本貿易会報	109
資本輸出論に関する覚書(1)	都野 尚典	経営と経済	43—1
欧州資本市場の現状		調査月報〔第一銀〕	16—3
ヨーロッパ資本市場の近況		調査月報〔東海銀〕	199
西ヨーロッパ資本市場の統制緩和を要請		調査月報〔大蔵〕	53—3
国際資本市場の動向と我国の外資導入のあり方	永井邦夫他	為替市場	64
欧州資本市場をめぐる諸問題	三木 邦男	為替市場	65
西欧資本市場の現状と将来	片桐 良雄	経団連月報	12—3
資本輸出の理論と現実	中西 市郎	世界経済評論	5—8
関心高まる西欧起債市場——西独以外あまり期待はもてぬ		エコノミスト	42—17
欧州の資本市場	三木 邦男	外国為替	320
よみがえるヨーロッパ資本市場		ダイヤモンド	52—18
欧州資本市場にどこまで期待できるか		東洋経済	3160
ドイツ資本市場の現状と問題点	G. Dürre	調査月報〔大蔵〕	53—2
西欧の資本市場	上枝 一雄	経済人	199
国際資本の交流活発化(上～下)		時事通信〔金融財政〕	5182～3
活気づく欧州資本市場		時事通信〔貿易海運〕	5186
昭和38年における外国為替市場回顧と展望		為替市場	62
国際為替金融市場について	坪沼 俊吉	経済セミナー	92

米資本のイギリス進出と深まる米英内の矛盾	中ソ事情	1417
ペールを脱いだ金プール	金融財政事情	15—13
対伊国際借款をめぐる動き	鈴木 浩次 為替市場	68
政府債による市場開拓図れ（上～下）——西欧資本市場と日本債の可能性	渡辺 武 時事通信〔金融財政〕	5172～3
西欧資本市場を現地にみる（上～下）	楠川 徹 時事通信〔金融財政〕	5178～9
外資導入、株式流通を円滑に（上～下）——商法改正要綱の趣旨と要点	上田 明信 時事通信〔金融財政〕	5180～1
短期資本取引の現状と問題点	真崎 謙五 通商産業研究	121
長期資本取引の現状と問題点	日下部光昭他 通商産業研究	121
短資業よりみた欧米の金融市場	上田 隆三 金融財政事情	15—13
ロンドン金市場	調査月報〔日銀〕	15—3
ロンドン金融市場におけるマーチャント・バンカーの役割	調査月報〔興銀〕	88
ロンドン金市場と国際金プール	為替市場	69
外債発行の余地を測る（1）——ロンドン起債市場の現状を分析	時事通信〔金融財政〕	5198
スイス貨債発行の意義	エコノミスト	42—10
スイス市場における米国資本の進出状況	海外市場	150
スイス中銀、国際決済銀行とNY連銀のスワップ協定について	為替市場	65

XV. 経済統合

1. E E C

ヨーロッパ経済共同体判例管見	入江啓四郎 政治経済論叢	13—3
ヨーロッパ経済共同体の機能と権限	佐藤 和男 政治経済論叢	13—3
経済統合理論の批判（1）——方法論序説	中村 金治 東京経大会誌	41
経済統合の基礎理論——若干の方法論的批判	中村 金治 産業貿易研究	20
自由化と統合	井汲 卓一 産業貿易研究	21
E E Cと生産の国際化（1～2）	井汲 卓一 産業貿易研究	17～18
共同市場の経済学	岡倉 伯士 山口経済学雑誌	13—5
ヨーロッパ経済統合理論批判	岡倉 伯士 山口経済学雑誌	14—2
E E C内での「独占体のストラテジ」と「労働者のストラテジ」	A・ゴルツ 研究資料	8—4

国際経済文献資料目録

欧州共同市場の超国家的性格をめぐって	清水貞俊	立命館経営学	2—5・6
欧州経済共同体、それは保守的か進歩的か			
	J・ティンバーゲン	海外経済月報〔企画庁〕	39—1
新しい資本主義の理念—EECの経済統合に即して—			
	内田 忠夫	中央公論	917
EFTA・EECに学ぶ	堀田 庄三	エコノミスト	42—2
マダニブと欧州共同市場	M・モアラ	アフリカ	4—2
第三勢力の歴史回想		貿易ジャーナル	60
再び前進始めるEEC		時事通信〔貿易海運〕	5154
EEC第6年度の歩み(2~3)		経済と外交	429~30
EEC1963年の回顧		経済と外交	433
最近のEECの動向	片岡 秋	経団連月報	12—2
1964年もEECに景気後退はない		調査月報〔大蔵〕	53—1
EECの性格とその経済的効果	巽 博一	政治経済論叢	13—3
EECと連合諸国援助計画——第三国が参加する可能性について			
		アフリカ	4—4
EECと第三国<P・エルドマン, P・ロッセ>〔書評〕			
		アジア経済	5—2
EECと連合制度5ヶ年の成果(2)	川崎 晴朗	アジア経済	5—2
EECのアフリカ援助事業総計		アフリカ経済事情	32
連合関係の「成果」とこれに代るもの	寺本 光朗	経済評論	19—1
EECとアフリカ	入江 敏夫	産業貿易研究	20
EECの連合国に対する援助		海外経済協力情報	242
1964年度EEC委員会の主要課題		経済と外交	429
第2段階に入ったEEC	土屋 清	東商	199
EEC諸国の経済計画と物価問題		日本貿易会報	106
欧州特許(EEC)	内田 素子	経済人	196
共同市場「欧州」特許条約案	山本 勝明	レファレンス	156
EEC諸国、最近の経済政策		世界経済貿易トピックス	389
共通経済政策を打ちだしたEEC		東洋経済	3164
EEC諸国の金融政策とその動向		調査月報〔神戸銀〕	257
ユーロ・ダラーとEECの通貨統合問題	J. Cohen	調査月報〔大蔵〕	53—2
EEC共通農業政策の現状と問題点(1~2)		経済と外交	429~30
EEC共通農業政策成立の意味		東洋経済	3149
EECの農業政策をめぐる対立	清水 貞俊	世界経済評論	8—3
西独、穀物価格統一を拒否——共通農業政策にまた暗雲			

	世界週報	45—14
ヨーロッパ共同市場（EEC）における税制統合問題		
	佐藤 進 武蔵大学論集	11—4
イタリアの輸出拡大制度とEECの税制統合	世界経済評論	8—3
EEC加盟国におけるアンチ・ダンピング関税に関する法規について		
	日本非鉄金属輸出組合報	8—2
EECの社会保障	内田 勝敏 経済研究〔大阪府大〕	30
EECにおける独仏の対立	調査月報〔大蔵〕	53—1
EEC, Commonwealth, GATT	東銀週報特報	1
「コモンマーケット・レポーツ」および「コモンマーケット・レポーター」について		
	広野 良吉 政治経済論叢	13—3
共同市場と自動車メーカーの力関係	P・コンバ 世界経済評論	8—4
EEC委員会, インフレの危険を警告	調査月報〔大蔵〕	53—2
EECのインフレ対策のあり方	経済月報〔住友銀〕	4
インフレ退治から統合促進へ——EEC, カルツ・オペレーションに非難		
	鈴木 浩次 時事通信〔金融財政〕	5204
EECのインフレ対策	調査月報〔日銀〕	15—2
EEC委員会, インフレの危険を警告	調査月報〔大蔵〕	53—2
EECのインフレは波及する	東洋経済	3155
共通インフレ対策をめざすEEC	東洋経済	3152
きびしいEECの対日政策	時事通信〔貿易海運〕	5184
欧州共同体の貿易構造とわが国の通商政策		
	青木 俊達 調査時報〔富士銀〕	64—3
「安くて良い」日本品を警戒——EECの対日政策		
	渡井 博巳 世界週報	45—19
EECとイギリス——フランス人の見方について		
	山戸 利生 レファレンス	157
EECと東西貿易	V・パブラト 中ソ事情	1399
イギリスのEEC加盟問題	遠山 嘉博 経済学論究〔関西学院大〕	17—3
イギリスと欧州共同市場——ポンド対策からみて		
	内田 勝敏 経済研究〔大阪府大〕	28
「ケネディ・ラウンド」とEECの対立	中ソ事情	1432
米仏経済矛盾の現状	国際事情	541
米・EECの妥協に希望	貿易と関税	130
EECへの米國資本進出の現状と将来	ダイヤモンド	52—11

国際経済文献資料目録

規模を拡大するエッグ戦争——デンマーク E E C に強硬抗議			
	貿易と関税		133
E E C の対共産圏貿易	東西貿易情報		82
E E C と東西貿易	日ソ東欧貿易調査月報		9—2
東欧諸国の欧州経済統合に対する態度 設楽	経済と外交		430
E E C 諸国の金融政策とその動向	調査月報〔神戸銀〕		257
ユーロ・ダラーと E E C の通貨統合問題 J. Cohen	調査月報〔大蔵〕		53—2
2. E F T A			
E F T A 1963年の回顧 若林	経済と外交		432
E F T A の印象 谷口豊三郎	経済人		197
E F T A と日本	経済人		198
3. L A F T A			
第3回ラフタ締約国会議に関する報告	ラテン・アメリカ経済統合情報		11
第3回締約国会議における最終議事録及び諸決議	ラテン・アメリカ経済統合情報		11
第3回締約国会議に対する常設執行委員会の報告書	ラテン・アメリカ経済統合情報		11
L A F T A 事務局を訪ねて	三菱商事海外情報		1・25
L A F T A 加盟国が域内で関税を譲許した類別品目数	海外経済協力情報		239
L A F T A 域内税率と域外税率との対比表	海外経済協力情報		238
ラフタの域内産業部門別代表者会議 高松	経済と外交		434
アンデス諸国, L A F T A 岩武 照彦	経団連月報		12—1
4. 中米共同市場			
ラテン・アメリカ共同市場をめぐる角逐	嶋沢 巖 思想		479
着々進展みせる共同市場化——中米五カ国	時事通信〔貿易海運〕		5167
予想外に強い共同市場意識	時事通信〔貿易海運〕		5186
5. コメコン			
経済相互援助会議は社会主義国の協力の用具	P・ヤロシェヴィチ 平和と社会主義の諸問題		65
二国間均衡から多角決済へ——コメコン域内の貿易拡大を企図	貿易と関税		131
コメコンの展望と困難 ベトル・ヤロシェビッチ	中ソ事情		1422
コメコンの新段階 竹浪祥一郎	エコノミスト		42—4
コメコン各国の経済協力	東西貿易情報		79

コメコンの経済統合	斎藤 稔	国民経済	93
コメコンの経済的矛盾	気賀 健三	共産圏問題	8—2
コメコン関係会議開催状況		東西貿易情報	79
第10回コメコン執行委員会		東西貿易情報	79
ルーマニア労働者党の“コメコン”論		中ソ事情	1438
コメコン諸国の実勢レポート		調査月報〔大蔵〕	53—3
コメコン国際協力銀行の交換可能ルーブル採用		海外貿易情報	164
さいぎんのコメコン銀行	ナザルキン	中ソ事情	1433
コメコン銀行に関するナザルキン議長談話		東西貿易情報	79
コメコン諸国とワルシャワ条約諸国の新しい組織形態		中ソ事情	1432
コメコンの活動に関するポーランド・コメコン担当副首相の解説記事		東西貿易情報	81

6. そ の 他

アジア共同市場の可能性とアジア諸国の地域的経済協力	古田 英雄	海外事情	12—3
アフリカ共同市場設立の要件(2)		アフリカ	4—6

〔特別項目〕 国連貿易開発会議

国連貿易開発会議の開催	小宅 康雄	海外経済協力情報	239
貿易開発会議の問題点	金森 久雄	経済月報〔静岡銀〕	12
国際貿易開発会議		国民経済	95
国連貿易開発会議の意義と課題	大谷 邦夫	財経詳報	533
国連貿易開発会議(1—2)		在外公館経済速報	2054~5
国連貿易開発会議の課題		経済月報〔住友銀〕	3
国連貿易開発会議について	渡辺 誠	時事通信〔貿易海運〕	5205
国連貿易開発会議について(1)		東京銀行月報	16—4
国連貿易開発会議をめぐる諸問題	篠宮三代平他	経済と外交	433
国連貿易会議における論争点	I・フランク	経済評論	19—4
ガットに挑戦する貿易開発会議		経済評論	19—4
国連貿易開発会議をめぐる		タス通信	685
国連貿易開発会議をめぐる		タス通信	686
国連貿易開発会議の開催	小宅 康夫	経団連月報	12—4
世界的国際貿易機関の創設	オガレフ	研究資料	8—4
国際経済の新秩序づくりをめざす国連貿易開発会議		ダイヤモンド	52—10
近づく国連貿易開発会議	P・イグナチェフ	中ソ事情	1412

国際経済文献資料目録

戦後型国際分業の当面する課題——低開発国貿易の新局面によせて

	辻 忠夫	貿易と関税	131
国連貿易開発会議への期待と提言	小島 清	東洋経済	3160
国連が対決する世界貿易の理想会議		貿易ジャーナル	60
過ぎたるは及ばず——期待薄の国連貿易会議			
	森永 和彦	世界週報	45—14
荒れもよりの国連開発会議		時事通信〔貿易海運〕	5179
低開発国のペースで進む——貿易開発会議		世界週報	45—15
国連貿易開発会議の焦点	坂本 信明	為替市場	67~8
世界の貧乏退治——国連貿易開発会議を見る			
	浦田 誠親	世界週報	45—16
国際貿易開発会議の問題点		政策資料	64
世界平和と新興国開発にたいする国際貿易会議の意義			
		タス通信	特5
世界貿易機構の再編成	永川 秀男	貿易と関税	134
国連貿易開発会議を論ず		エコノミスト	42—17
「プレビッシュ報告」の概要		経済と外交	431
開発のための新貿易政策	プレビッシュ	世界週報	45—13
プレビッシュ報告の主要提案または示唆		時事通信〔貿易海運〕	5180
現実的解決にはならぬ——プレビッシュ報告		その内容と批判	
		時事通信〔貿易海運〕	5180
低開発国に同情的な報告		エコノミスト	42—9
開発のための新貿易政策	ラウル・プレビッシュ	世界週報	45—14
国際貿易の至上理念——プレビッシュ報告		貿易ジャーナル	60
国連貿易開発会議—プレビッシュ報告を中心として		調査月報〔三井銀〕	345
プレビッシュ報告と各国の利害		貿易と関税	134
国連貿易開発会議準備委ひらく		タス通信	644
国連貿易開発会議準備委つづく		タス通信	645
国際的経済社会主義の登場——国連開発会議準備委に出席して			
	赤沢 璋一	時事通信〔貿易海運〕	5178
国連貿易開発会議準備委・予備議題草案を承認		タス通信	652
国連貿易開発会議準備委・集団経済安全保障問題を討議			
		タス通信	647
「南北問題」と「東西問題」		エコノミスト	42—10
南北間の主張に食い違い——第一段階の国連貿易開発会議			
		エコノミスト	42—17

南北問題とは何か	遠井 邦夫	世界	217
注目される南北問題		調査特報〔三菱銀〕	11
低開発国貿易振興の諸条件	都留 重人	経済研究〔一橋大〕	15—2
後進国貿易の行方		為替市場	65
国際的援助の重要性	トマスバロー	経済と外交	434
低開発国貿易に四原則を強調——宮沢長官国連開発会議で演説		時事通信〔貿易海運〕	5187
“新参先進国”としての試練——日本に打撃大きい後進国特惠		時事通信〔貿易海運〕	5186
ガット尊重主義貫く——日本、特惠関税などに反対		時事通信〔金融財政〕	5187
国連貿易開発会議と日本の立場	新実 慎八	アジア経済	5—3
国連開発会議と日本の立場	中山 賀博	時事通信〔貿易海運〕	5174
国連貿易開発会議にのぞむ態度		東洋経済	3157
国連貿易開発会議と日本の立場		東洋経済	3157
国連貿易開発会議で各国代表の演説つづく		タス通信	691
国連貿易会議と各国の立場		時事通信〔貿易海運〕	5185
帝国主義国代表、国連貿易開発会議で策謀		タス通信	691
国連貿易開発会議の失敗ねらう西側		タス通信	687
被告席に立たされた米国——人民日報、国連貿易開発会議を論評		亜細亜通信	4070
国連貿易開発会議第一委でソ連代表演説		タス通信	721
国連貿易開発会議に社会主義諸国提案		タス通信	720
ソ連紙論文、国際貿易の差別撤廃を主張		タス通信	670
低開発国に歓迎されたソ連など三国による国際貿易原則案		タス通信	695
パトリチェフ・ソ連外国貿易相かたる		タス通信	695
国連貿易開発会議に望む・ハンガリ、英“前進イギリス運動”議長、インドネシア、コロンビア代表		タス通信	680
コスイギン・ソ連副首相、ローマで国際貿易促進の演説		タス通信	680
東ドイツ経済学者、貿易制限の撤廃を要求		タス通信	680
東ドイツ副首相、貿易開発会議の意義について語る		タス通信	688
イズベスチャ論文——コメコンの参加について		タス通信	688
コメコン代表国連貿易開発会議準備委で演説		タス通信	649
ソ連経済学者国連貿易開発会議を論評		タス通信	661
国連貿易開発会議 ソ連、発展途上の国々からの輸入品関税撤廃方針を発表			

	タス通信	699
国際貿易機構の創設とソ連の立場——国際貿易開発会議におけるソ連の主張	日ソ経済調査資料	137
国際貿易関係と貿易政策の諸原則——ポーランド、チェコ、ソ連が共同提案——	中ソ事情	1412
国際貿易関係と貿易政策の諸問題——ポーランド、チェコ、ソ連の共同提案——	世界政治資料	188
チェコ紙、国連貿易開発会議について論評	タス通信	693
国連貿易開発会議本会議、パトリチェフソ連代表団長の演説	タス通信	687
国連貿易開発会議議長、フルシヨフ首相に感謝電	タス通信	689
インドネシアは国連貿易開発会議を重視	タス通信	668
ペルーの有力紙国連貿易開発会議への期待と決意を語る	タス通信	667
国連貿易開発会議に期待をよせるキューバ世論	タス通信	669
第6回E C A会議国連貿易開発会議を重視	タス通信	670
レバノン経済相国連貿易開発会議を語る	タス通信	676
カンボジア貿易相国連貿易開発会議への方針を語る	タス通信	676
国連貿易開発会議に期待する、タイ・リベリア・エジプト	タス通信	678
期待あつめる国連貿易開発会議、スウェーデン・ウルグアイ・コスタリカ	タス通信	679
セイロン、国連貿易開発会議に強い関心示す	タス通信	688
ユーゴ連邦会議国連貿易開発会議について決議	タス通信	653
スウェーデン貿易相、国際貿易促進会議を支持	タス通信	623
ソ連の関税撤廃方針を歓迎——アルジェリア国民経済相、アラブ連合の各紙	タス通信	702
低開発国貿易開発問題とナイゼリア有限会社構想の政策的意義	後藤 宏 輸出綿糸布月報	14—3
国連貿易開発会議の一般討論つづく——ガーナ、日本、ルーマニア、ネパール、 ダオメ他	タス通信	693
国連貿易開発会議で各国代表発言つづく——チェコスロバキア、ニュージ ランド、ビルマ、ガボン、ポーランド	タス通信	692
国連貿易開発会議本会議、ユーゴスラビア代表、キューバ代表の演説	タス通信	687
国連貿易開発会議本会議、インド代表、南アとポルトガルの追放を要求		

	タス通信	687
チュニジアの新聞、貿易開発会議を論評	タス通信	689
タイ、マラヤの新聞国連貿易開発会議に注目	タス通信	689
国連貿易開発会議を論ず(大公報)	エコノミスト	42—17
国連貿易開発会議と中国	A・A通信	269
ノーボエ・プレーミヤ誌、国際貿易に関するラテン・アメリカ諸国会議の 成果を論評	タス通信	676
世界貿易開発会議準備のためのラテン・アメリカ諸国会議	タス通信	662
国連貿易開発会議に臨むラ米諸国の態度	海外経済協力情報	241
使命感みなぎる国連貿易会議	浦田 誠親 世界週報	45—17
独占と発展しつつある諸国——外国貿易における価格形成の問題	クルトフ 研究資料	8—4
実質討議の段階に入った国連貿易開発会議	調査月報〔拓銀〕	147
国連貿易開発会議本会議(1回目, 2回目)	タス通信	685
国連貿易開発会議本会議	タス通信	686
国連貿易開発会議一般討議を続行	タス通信	688
国連貿易開発会議の一般討論, おわりに近づく	タス通信	697
国連貿易開発会議一般討論おわる	タス通信	700
委員会審議に移った国連貿易開発会議	タス通信	706
南北間の主張に食い違い——第一段階の国連貿易開発会議	エコノミスト	42—17
国連貿易開発会議第四特別委に国際貿易機構設立の動議	タス通信	711

〔備考〕

本目録は、その速報性を考慮して、今後は『産業貿易研究』(季刊)とは切り離して月刊とし、毎月15日に原稿を締切り、毎月末までに刊行する予定である。

したがって本号は、原稿締切直前まで(5月15日)に受入れた雑誌の目録を採録した。

産業貿易研究所

国際経済文献資料目録分類表

- I. 世界経済学
 - II. 世界経済事情
 - 1. 一般事情
 - 2. 経済競争
 - III. 社会主義経済
 - IV. 後進国開発
 - V. 各国経済事情及び貿易事情
 - 1. 貿易事情
 - 2. 経済事情
 - VI. 国際経済学
 - VII. 貿易史
 - VIII. 国際経済機構
 - 1. GATT
 - 2. OECD
 - 3. IMF
 - IX. 世界貿易事情
 - X. 日本貿易事情
 - 1. 貿易事情
 - 2. 貿易政策
 - XI. 日本産業別貿易事情
 - XII. 世界産業貿易事情
 - XIII. 東西貿易
 - XIV. 外国為替・国際通貨・国際投資
 - XV. 経済統合
 - 1. EEC
 - 2. EFTA
 - 3. LAFTA
 - 4. 中米共同市場
 - 5. コメコン
 - 6. その他
- 特別項目. 国連貿易開発会議

昭和三十九年六月二十日 印刷
昭和三十九年六月二十五日 發行

(非売品)

編集責任者 井野 隆 一

東京都国分寺・東京経済大学内

編集兼発行所

東京経済大学

産業貿易研究所

東京都新宿区早稲田南町三七

印刷所 松涛印刷株式会社

INDUSTRY AND TRADE

NO. 22

June 1964

CONTENTS

Article

- Recent Mobility and Problems of Common Agricultural
Policy in the European Economic Community (1)Ryuichi Ino

Material

- Memo about the Association between EEC and African Countries
- P. Boccara ;
La Crise du Capitalisme Contemporain : A Propos de la Croissance

Bibliography

- Bibliography of International Economy
-

THE RESEARCH INSTITUTE FOR INDUSTRY
AND TRADE

THE TOKYO COLLEGE OF ECONOMICS

Kokubunji-machi, Kitatama-gun, Tokyo